

第5回国土交通省非常災害対策本部会議

平成30年7月16日
18:00~
国土交通省3号館4階幹部会議室

議事次第

1. 大臣指示

大臣

2. 政府・国交省の対応状況

水管理・国土保全局

3. 所管施設等の被害状況、対応状況の報告

各局

4. その他

大臣指示

(7月16日18:00)

1. これまでの緊急対策に引き続き、台風期に備え、2次災害防止のための応急復旧・改良復旧を迅速に進めるとともに、災害査定の効率化などにより被災自治体の負担を軽減し、本格的な復旧をできるだけ早く進めること
2. 避難生活から被災者生活の回復に向け、住まいの確保や、鉄道復旧までの通勤通学手段など地域公共交通の機能確保に総力を挙げて取り組むこと
3. 今回の災害から得られた教訓として、特別警報、ダムの情報、ハザードマップ、土砂災害警戒情報等の情報伝達・避難等に関する課題について検証を進めること

以上

平成30年7月豪雨に対する国土交通省の主な対応状況

1. 捜索・救助等（海上保安庁） 救助・人員輸送 244 名、患者搬送 27 名

- ・各地において、河川転落者及び行方不明者の捜索、漂流船、転覆船の捜索等を実施(7/6～)
- ・巡視船艇により、罹災遺体揚収(7/9～)
- ・呉市において透析患者 21 名輸送(7/8～)
- ・回転翼により、倉敷市真備町において要救助者を捜索(7/8)、宇和島市吉田町にて透析患者 1 名を吊り上げ救助(7/8)
- ・巡視船艇により、山口県笠戸島の孤立者 27 名を救助(7/7)、愛媛県宇和島市の負傷者 4 名を搬送(7/7)、山口県笠戸島の患者等 5 名を搬送(7/13)

2. 被災者の生活支援

○国土交通省被災者生活支援チーム（会議開催 7/9, 10, 11, 13, 15）

(1) 二次的避難場所の確保

- ・旅館・ホテルにおいて、976 人分の部屋が受け入れ可能。7/15 までに 64 名が避難所から移動。
- ・宿泊関係 4 団体に対し、宿泊施設における被災者の受入を協力依頼(7/8)
- ・宿泊等施設としての船舶の活用を検討中(7/8)

(2) 応急的な住まいの確保

- ・被災者に提供可能な公営住宅等、UR 賃貸住宅及び民間賃貸住宅について、関係地方公共団体に情報提供(7/11)、国土交通省 HP で公表(7/12～)
※公営住宅等：8,592 戸、UR 賃貸住宅：7,786 戸、国家公務員宿舎 2,546 戸（計 18,924 戸のうち入居決定 338 戸）、民間賃貸住宅 92,712 戸（7/16 8:00）
- ・住宅業界団体に対し、各府県との災害協定等を踏まえ、応急仮設住宅の建設に向けた準備等を行うことを依頼(7/8)

(3) 給水・入浴等支援

- ・広島県三原市三原港において、(独)水資源機構が保有する可搬式浄水装置（海水淡水化装置）による飲料水(7/16～)及び雑用水(7/15～)の給水を実施
- ・散水車により、広島県三原市等において雑用水の給水支援を実施(7/12～)
※広島県広島市(7/12～14)、三原市(7/13～14)、呉市(7/13)、坂町(7/14)、岡山県倉敷市(7/15)
- ・海洋環境整備船により、広島県呉市において給水支援を実施(7/11～)
- ・海上保安庁巡視船艇により、広島県三原市、呉市及び愛媛県岩城島において給水支援を実施(7/8～)
- ・浚渫兼油回収船により、広島県呉市において入浴・洗濯支援を実施(7/12～)
- ・(独)海技教育機構の保有する練習船により、広島県呉市において入浴、洗濯等支援を実施(7/14～)

(4) 路面・側溝清掃等支援

- ・散水車、路面清掃車、側溝清掃車等により、広島県、愛媛県において生活道路等の路面散水、路面清掃、側溝清掃等を実施(7/12～)。散水車 10 台を追加派遣中(7/15～)。

※散水車：広島県広島市、三原市、坂町(7/15～)、愛媛県大洲市(7/12～)、西予市(7/12～14)、宇和島市(7/15)、岡山県倉敷市(7/15～)、広島県三原市(7/16～)

路面清掃車：愛媛県大洲市(7/12～)、西予市(7/12～14)

側溝清掃車：愛媛県大洲市(7/12～)、西予市(7/12～14)

配水管清掃車：愛媛県大洲市(7/14～15)、西予市(7/12～14)

- ・一般社団法人日本建設機械レンタル協会、建設機械メーカーの協力を得て、小型の油圧ショベルを派遣(7/13～)

※広島県安芸郡熊野町 2 台、愛媛県大洲市 3 台、愛媛県西予市 3 台等計 13 台を派遣

3. 物流・物資輸送等

(1) 物流・物資輸送

■物流

- ・7/11 までに物流事業者等の協力のもと、岡山県、広島県、愛媛県において広域物資輸送拠点を設置。
- ・第二種貨物利用運送事業について、輸送力の迅速な確保を図るため、豪雨災害に伴う利用運送の区域又は区間等の追加を目的とした事業計画等の変更認可申請に係る柔軟な手続き運用を開始(7/11～)。
- ・内閣府設置の「緊急物資調達・輸送チーム」及び同チーム現地連絡調整室に職員を派遣(7/10～)。
- ・各地方運輸局等、指定公共機関(日本通運(株)、ヤマト運輸(株)、佐川急便(株)、西濃運輸(株)、福山通運(株)、(公社)全日本トラック協会)に対し、支援物輸送等の要請依頼があった場合に備えて必要な準備を指示(7/5, 6～)。被災地域に対するプッシュ型輸送等を実施(7/5～)。

■トラック

- ・自治体からの要請に基づき、府県トラック協会による物資輸送を実施(7/5～)
- ・埋立浚渫協会の協力のもと、堺泉北港基幹的広域防災拠点の備蓄支援物資を、広島県広島市、江田島市へ輸送(7/10)
- ・貨物自動車運送事業について、輸送力の迅速な確保を図るため、柔軟な手続き運用を開始(7/10～)。

■船舶

- ・国土交通省保有船舶、海上保安庁巡視船艇により物資輸送を実施
 - ※国土交通省保有船舶：広島県 呉市(7/8～)、竹原市・尾道市(7/9～)、江田島市(7/11)、三原市(7/14～)、愛媛県 上島町(7/11～)
 - ※海上保安庁巡視船艇：広島県呉市、三原市、坂町及び山口県下松市(7/7～)
- ・日本港運協会に支援物資や人員輸送等の岸壁利用に係る調整協力を要請

■航空

- ・ 救援活動を行う民間会社等の航空機の活動確保のための航空法の柔軟な運用を実施(7/8～)
 - ※空港以外の場所への離着陸を行う場合等に必要な航空法の許可等に関し口頭による手続を認めるなどの柔軟な運用を実施(7/8～)。7 社 26 件(岐阜県、京都府、愛媛県、香川県、高知県、広島県、岡山県)について対応済み(7/13 17:00)
 - ※被災地への救援物資等に含まれる爆発物等(小型燃料ガスボンベ等)の輸送に必要な承認について口頭による手続等を認める柔軟な運用を開始(7/10～)。
 - ※航空機の耐空証明並びに操縦士の航空身体検査証明及び特定操縦技能審査の有効期間満了後の運航を可能とするための特例許可の柔軟な運用を実施(7/10～)
- ・ 防衛省による支援物資輸送のため、広島空港の運用時間延長を実施(7/10)、駐機場確保等を実施(7/10～)

(2) 交通

■道路

【物資輸送・渋滞対策】

- ・ 被災地への物資輸送の円滑化のため、整備局や県、警察等で構成される広島県災害時渋滞対策協議会を設置し、ソフト・ハードの渋滞対策を検討(7/12～)
 - ※7/13 18:00 より広島呉道路の仁保～坂北間(3km)の通行止めを解除し、並行する国道31号坂町周辺で一定の渋滞緩和効果が見られる
 - ※国道31号全線に、相乗り等の交通量抑制を呼びかける看板を現地に設置(約20箇所)
- ・ 高速道路と並行する一般道の通行止めに伴う高速道路の代替路(無料)措置を実施(7/7～)
 - ※山陽自動車道(岩国～熊毛)【通行止め:国道2号】
 - ※京都縦貫自動車道・舞鶴若狭自動車道(綾部安国寺～舞鶴西)【通行止め:国道27号】
 - ※東海北陸自動車道(飛騨清見～白川郷)【通行止め:国道156号】
- ・ 災害救助車両・災害ボランティア車両に対する高速道路の無料措置(7/10～)
 - ※措置中:岡山県、広島県、愛媛県(7/10～)、京都府、大阪府、高知県(7/12～)、岐阜県、兵庫県、福岡県(7/13～)
- ・ 被災地域の物流確保、早期復旧等の観点から、特殊車両許可申請の「目的地」又は「出発地」が岡山県、広島県、愛媛県、福岡県の場合は、最優先で処理を行い、可能な限り迅速に許可証を交付(7/10～)
- ・ 山陽自動車道(河内IC～広島IC)において、緊急車両に加え、救援物資等を輸送する車両を通行可能とする運用を実施(7/10 10:00～7/14 6:00)
- ・ 「広島市・呉市周辺通れるマップ」を公表(7/10～)

【復旧状況(高速道路)】

- ・ 東西の大動脈である山陽道の通行止めは全て解除(7/14 6:00)
 - <中国地方の通行止め延長 最大 847km → 現在(7/16 13:00) 47km>
 - ※E2 山陽道 福山西IC～本郷IC:7/9 17:00 通行止め解除
 - E54 尾道自動車道 尾道JCT～尾道北IC:7/9 17:00 通行止め解除
 - E2 山陽道 本郷IC～河内IC:7/10 5:00 通行止め解除
 - E75 東広島呉道路 高屋JCT～阿賀IC:7/10 7:00 通行止め解除

E54 尾道自動車道 尾道北 IC～世羅 IC : 7/12 10:00 通行止め解除

E31 広島呉道路 仁保 IC～坂北 IC : 7/13 18:00 通行止め解除

E2 山陽道 広島 IC～河内 IC : 7/14 6:00 通行止め解除 等

・本州と九州を連絡する交通軸を上下線ともに2車線以上確保

※E3 九州道 門司 IC～小倉東 IC : 7/11 11:30 下り線 通行止め解除

北九州高速道路4号線 : 7/10 17:00 通行止め解除 等

・被災による通行止めは、現時点で5路線5区間。

※E10 東九州自動車道 (椎田南 IC～豊前 IC)、E3 九州自動車道 (門司 IC～小倉東 IC 上り線)、E31 広島呉道路 (坂北 IC～呉 IC)、E54 尾道自動車道 (甲奴 JCT～吉舎 IC)、E54 松江自動車道 (三次東 JCT・IC～高野 IC)

■鉄道

【復旧状況・見込み】

・5事業者12路線の全区間または一部区間において1ヶ月以内に運行再開を予定

※JR 西日本:舞鶴線(全区間)、山陰線(一部区間)、山陽線(一部区間)、芸備線(一部区間)、因美線(一部区間)、福塩線(一部区間)、津山線(一部区間)/JR 四国:予讃線(一部区間)、内子線(全区間)、JR 九州:肥薩線(一部区間)長良川鉄道:越美南線(一部区間)/平成筑豊鉄道:門司港レトロ観光線(一部区間)

【運転休止】

・中国・四国地方を中心に、10事業者24路線で運転休止

※最大時32事業者115路線で運転休止(7/7 5:00)

※JR 東海:高山線/JR 西日本:姫新線、山陽線、山陰線、舞鶴線、芸備線、因美線、木次線、福塩線、伯備線、呉線、津山線、岩徳線/JR 四国:内子線、予讃線、予土線/JR 九州:筑豊線、肥薩線、長良川鉄道:越美南線/WILLER TRAINS:宮津線/井原鉄道:井原線/錦川鉄道:錦川清流線/平成筑豊鉄道:田川線、門司港レトロ観光線/JR 貨物:山陽線、伯備線、予讃線

※主な施設被害等

JR 東海 高山線 坂上(さかがみ)駅～打保(うつぼ)駅間 土砂流入

JR 西日本 山陽線 本郷駅～河内(こうち)駅間 盛土崩壊

芸備線 狩留家(かるが)駅～白木山(しらきやま)駅間 橋梁流失

呉線 水尻(みずじり)駅構内 土砂流入

JR 四国 予讃線 本山(もとやま)駅～観音寺(かんおんじ)駅間 橋脚傾斜、軌道変位

JR 九州 肥薩線 鎌瀬(かませ)駅～瀬戸石(せといし)間 土砂流入

WILLER TRAINS 宮津線 栗田(くんだ)駅～宮津駅間 道床流出

4. 主なインフラの復旧状況・二次災害防止

(1) 河川

■国管理河川

- ・浸水被害: 20水系35河川、施設等被害: 34水系53河川
- ・国管理河川の被災箇所150箇所について、大規模な被災をうけた10箇所のうち7箇所、その他の被災140箇所のうち101箇所に対策完了
- ・岡山県倉敷市真備町: 高梁川水系小田川等の決壊により、浸水面積約1,100ha、約4,600戸の家屋浸水。7/8から排水作業を実施し、宅地及び生活道路については概ね浸水解消(7/11)。決壊箇所2カ所の盛土による従前の堤防高確保を完了(7/15)、引き続き二重締切を実施中。
- ・愛媛県大洲市: 肱川水系肱川の暫定堤防及び二線堤からの越水により、浸水面積約970ha、約720戸の家屋浸水。

■道府県管理河川

- ・浸水被害：66 水系 192 河川、施設等被害：95 水系 271 河川
- ・岡山県岡山市：旭川水系砂川において堤防が決壊し、多数の家屋等浸水(7/7)。
- ・福岡県：筑後川水系陣屋川及び山ノ井川等で、多数の家屋等浸水(7/7)。
- ・岐阜県：木曾川水系津保川で多数の家屋等浸水(7/8)。

(2) 土砂災害

- ・1 道 2 府 28 県で 856 件の土砂災害が発生(土石流等 271、地すべり 35、がけ崩れ 550)
- ・国総研・土研の土砂災害専門家(TEC-FORCE 高度技術調査班)による調査及び二次災害防止等のための技術的助言を実施(7/10~)。
 - ※広島県内 2 名(7/10~)、愛媛県内 2 名(7/11~)：土砂崩れ等の発生源調査や二次災害防止のための技術的助言
 - ※京都府福知山市に 1 名(7/10)：天然ダムの危険性調査、応急対策等の技術的助言
- ・土石流が集中的に発生した地域等の自治体に対して、今後の警戒避難について説明を実施(7/14~)
- ・二次災害防止のため太田川水系榎川に監視カメラ等を設置(7/12~)
- ・土砂災害の発生状況調査を TEC-FORCE が広島県、岡山県、愛媛県で実施中(7/8~)

(3) 交通 (3. (2) 記載分以外)**■道路 (高速道路を除く)****○直轄国道**

- ・被災による通行止め：2 路線 7 区間
 - ※国道 2 号、国道 56 号
- ・広島市～呉市間のアクセスが確保
 - ※一般国道 3 1 号(広島市～呉市)：7/11 23:00 通行止め解除 等
- ・広島県内の国道 2 号：7/21 頃目途に通行止めを解除する見込み
- ・愛媛県内の国道 56 号：7/16 15 時を目途に通行止めを解除する見込み

○地方公社

- ・被災による通行止め：1 路線 1 区間
 - ※播但連絡道路 神崎南 IC～生野北第 2 IC

○補助国道

- ・被災による通行止め：29 路線 41 区間

○都道府県・政令市道

- ・被災による通行止め：512 区間

■港湾

- ・29 港で被害を確認

※国際戦略港湾(神戸港)、国際拠点港湾(四日市港、北九州港、水島港)、重要港湾(東播磨港、鳥取港、岡山港、今治港、高知港、唐津港、伊万里港、巖原港、郷ノ浦港、福江港)、兵庫県内の 1 地方港湾、広島県の 1 地方港湾、愛媛県の 3 地方港湾、長崎県の 8 地方港湾、熊本県の 2 地方港湾

- ・水島港、東播磨港、今治港等で港内の漂流物の回収を実施

(4) その他

- ・下水道：下水道処理場やポンプ場 19 箇所では浸水によりポンプ機能停止。
このうち 17 箇所では応急復旧済。
道路陥没、土砂流入等による管路破損・閉塞 60 箇所。このうち 36 箇所では応急復旧済み（対応不要箇所含む）。
- ・公園：国営公園 2 公園、都市公園 182 公園で被害を確認
- ・観光：1 道 2 府 8 県のホテル・旅館の計 20 軒で床上・床下浸水被害等が発生

5. 被災自治体等の支援**(1) TEC-FORCE (テックフォース)**

OTEC-FORCE 総派遣数：のべ 4,797 人派遣（7/3～）、7/16 は 459 人で活動

- ・河川、道路、土砂災害危険箇所等の被災状況調査、土砂災害の高度技術調査（調査、技術的助言等）や緊急排水：のべ 4,202 人派遣（7/3～）
※7/16 は岡山県倉敷市、広島県東広島市、三原市、愛媛県大洲市、高知県安芸市等に 414 人派遣
- ・激甚災害の迅速な指定に向け、21 班 83 人を追加派遣、被害状況調査を加速化（7/12, 13）
- ・排水ポンプ車や照明車等の災害対策用資機材：のべ 1,337 台派遣（7/3～）
※7/16 は岡山県岡山市、倉敷市等へ排水ポンプ車 23 台、照明車 21 台、散水車 24 台、路面清掃車 2 台、側溝清掃車 3 台、排水管清掃車 4 台、衛星通信車 2 台等計 88 台を派遣
- ・リエゾン：のべ 595 人派遣（7/3～）
※7/16 は岡山県倉敷市、広島県広島市、愛媛県大洲市等に 33 人派遣
- ・JETT（気象庁防災対応支援チーム）：のべ 189 人派遣（7/4～）
※7/16 は岡山県、倉敷市、広島県、広島市、呉市ほかへ 12 人派遣
- ・6 地方整備局の防災ヘリによる上空からの被災状況調査（のべ 30 日飛行）
※北海道方面調査（7/6, 7）、中部方面調査（7/9, 10）、近畿方面調査（7/8～）、中国方面調査（7/8～14）、四国方面調査（7/8～13）、九州方面調査（7/7, 11）

(2) 専門家等の派遣

- ・本省災害査定官等をのべ 41 人派遣し、災害緊急調査を実施（7/10～）
※岡山県、広島県、愛媛県、福岡県内の河川、道路等に 7 人派遣し、被災した公共土木施設に対する応急措置、復旧工法等の技術的助言・指導を実施（7/10～13）
※岡山県管理の末政川、高馬川、真谷川（倉敷市真備町内）に引き続き 1 人派遣（7/14～）
- ・河川・土砂・道路被害状況調査にかかる高度技術指導のため、国土技術政策総合研究所・土木研究所の専門家をのべ 29 人派遣（7/8～）
※河川：岡山県倉敷市他に国総研・土研からのべ 8 人派遣（7/8：各 2 名、7/10～11：各 1 名）
※土砂：広島県坂町他に国総研からのべ 12 人派遣（7/12～15：3 名）
広島県広島市他に国総研からのべ 4 人派遣（7/15～：2 名）
※道路：NEXCO 西日本（広島呉道路）に土研からのべ 2 人派遣（7/12～13：1 名）
広島県三次市他に国総研・土研からのべ 3 人派遣（7/14：国総研 1 名、土研 2 名）
- ・海上保安庁によるリエゾンのべ 131 人派遣（広島県等）（7/6～）
- ・土砂崩落調査のため、北海道小平町、せたな町に寒地土研より専門家を 1 人派遣（7/3、7/5）

(3) その他

- ・「広島市・呉市周辺通れるマップ」を公表(7/10～) [再掲]
- ・海洋環境整備船等による漂流物の回収
 - ※漂流物回収(中部地整 1 隻、近畿地整 3 隻、中国地整 1 隻、四国地整 3 隻、九州地整 3 隻)
- ・国土地理院による、要望に応じた地図の提供(7/6～)、空中写真の緊急撮影・提供・公開(7/9～)
- ・一般社団法人日本建設機械レンタル協会、建設機械メーカーの協力を得て、小型の油圧ショベルを派遣(7/13～) [再掲]
 - ※広島県安芸郡熊野町 2 台、愛媛県大洲市 3 台、愛媛県西予市 3 台等計 13 台を派遣

「平成30年7月豪雨」

～今後の気象の見通し等について～

1 気象庁

平成30年7月16日15時00分

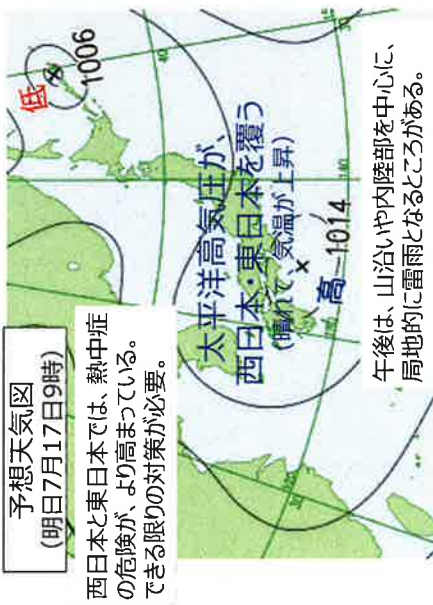
今後の気象の見通し（西日本及び東海地方）

<気象概況> 太平洋高気圧が西日本・東日本を覆うため、引き続き、多くの地点で最高気温が35度以上の猛暑日となるなど、7月下旬にかけて、晴れて厳しい暑さが続く見込み。また、山沿いや内陸部を中心に局地的に雷雨となるところがある見込み。

<警戒事項> 熱中症の危険が、より高まっている。屋外はもとより、屋内でも、熱中症に対して、できる限りの対策が必要。

また、山沿いや内陸部を中心に落雷や突風、急な強い雨が注意。引き続き、土砂災害等に注意するとともに、各地の気象台が発表する情報等に留意。

■ 気象解説図



■ 週間天気予報

○ 岡山県 (気温：岡山)

日	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)	22日(日)	23日(月)
天気	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	0/0/20/20	0	10	10	20	20	20
最高気温(℃)	36	36	36	35	35	35	35
最低気温(℃)	26	26	26	25	25	25	25

○ 広島県 (気温：広島)

日	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)	22日(日)	23日(月)
天気	晴	晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	0/0/10/10	0	10	10	20	20	20
最高気温(℃)	34	35	34	34	34	34	34
最低気温(℃)	26	26	26	26	26	26	26

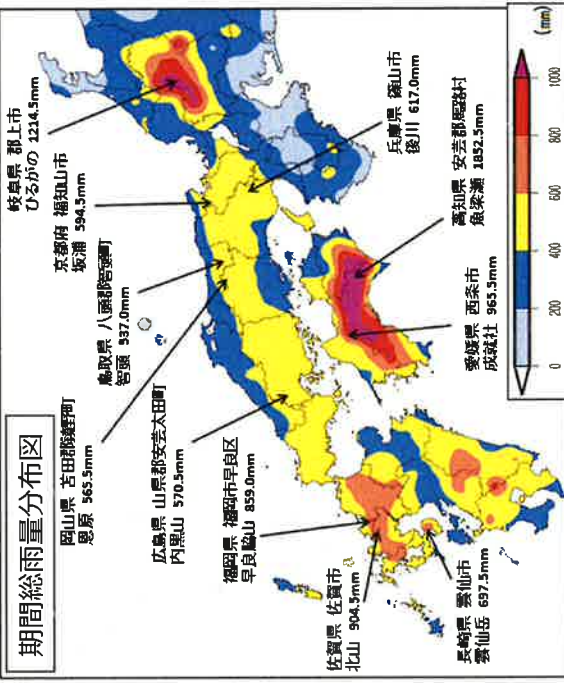
○ 愛媛県 (気温：松山)

日	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)	22日(日)	23日(月)
天気	晴	晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	0/0/10/10	0	10	10	20	20	20
最高気温(℃)	34	34	34	34	33	33	34
最低気温(℃)	25	25	25	25	25	25	25

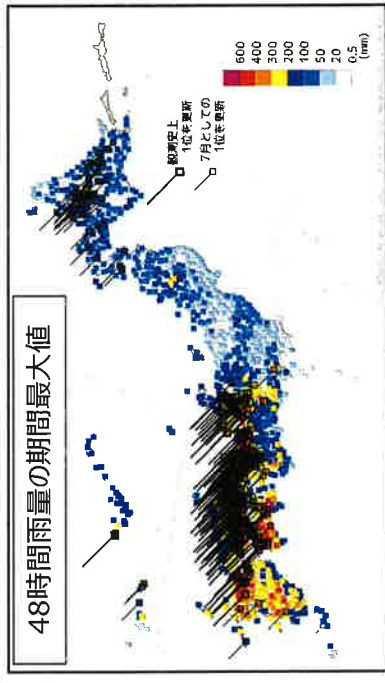
平成30年7月豪雨の気象概況

停滞する梅雨前線の非常に活発な活動により、西日本を中心に、広い範囲で長時間の記録的な大雨。期間の総雨量は、四国地方で1800ミリ、東海地方で1200ミリを超えるなど、7月の月降水量平年値の2から4倍となったところもあった。48時間雨量、72時間雨量などが、中国地方、近畿地方などの多くの地点で観測史上1位となった。

■ 雨量 (降り始め (6月28日) から7月8日までの期間)



48時間雨量の期間最大値



※気象情報で発表される「気温」は、日陰で風通しの良い場所の空気の温度である。気温35度のときでも、日中の路面温度は約60度になることもあるので、しっかりと熱中症対策が必要。

地方公共団体等への気象台からの支援状況

ホットライン等の実施

- 各地の気象台では、台風説明会を順次開催し、大雨の状況について地方公共団体にホットラインによる解説・助言を適時実施。

ポータルサイトの開設

- 大雨・洪水警報の危険度分布、指定河川洪水予報や、降水の状況を集約したポータルサイトを、気象庁HPに開設（6日19時50分～）。
- 被災地の地域毎に天気・気温等の予報を提供。
- 英語版も開設（9日11時40分～）。

捜索救難関係機関への資料提供

- 捜索・救難の小型航空機のため気象支援資料を作成し、捜索救難関係機関へ提供（8日～）。

JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣

- 気象台職員を、22道府県及び12市町に派遣し、気象の見通し等について解説・助言を実施（4日～16日まで、のべ189人）。

広島県・広島市・呉市、岡山県・倉敷市、愛媛県・宇和島市などへ職員を派遣

※JETTは、国土交通省TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の気象・地象情報提供班です。

気象庁トップページ



ポータルサイトページ

【中国地方】平成30年7月豪雨の関連情報

危険度分布、降水の状況等

大雨・洪水警報の危険度分布、指定河川洪水予報

土砂災害警戒判定マップ情報

大雨警報(浸水害)の危険度分布

洪水警報の危険度分布

指定河川洪水予報

降水の状況

雨雲の動き(高輝像度降水ナウキャスト)

今後の雨(降水短時間予報)

降水の状況(アメダス)

中国地方の各種気象情報

地域ごとの気象情報ページ

気象支援資料（岡山県倉敷地域）

平成30年7月11日 11時00分

岡山県の天気解説

11日は、高気圧に覆われて曇り晴れますが、午後は大気の状態が不安定となるため雨や雷雨となり、激しく降る所があるでしょう。
岡山県では高温が予想され、熱中症の危険が特に高くなる見込みです。暑さを避け、水分をこまめに補給するなど、十分な対策をとってください。

倉敷地域付近の天気

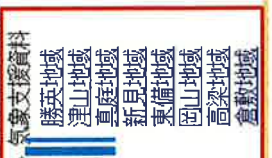
日 / 気温	11日 / 日中の最高33℃	12日 / 朝の最低24℃
時	12-15時 15-18時 18-21時 21-24時	0-3時 3-6時 6-9時 9-12時
天気	☁️ 🌧️ 🌧️ 🌧️	☁️ 🌧️ 🌧️ 🌧️
3時間雨量 (ミリ)	0 1~4 1~4 1~4	0 0 0 0
気温 (℃)	32 31 28 27	25 25 24 28
風向	↑ ↑ ↑ ↑	← ← ← ←
風速 (m/s)	3 2 1 1	1 1 1 1
波の高さ (m)	0.5 0.5 0.5 0.5	0.5 0.5 0.5 0.5
風向・0m/s以上 1-4m/s 5-9m/s 10m/s以上	🌬️ 🌬️ 🌬️ 🌬️	🌬️ 🌬️ 🌬️ 🌬️

注：雨量観測基準(1.5mm)以上の液は赤字で表示
気温は各時間帯の初めの時間帯の予想値です。例えば18-21なら18時の予想値です。

週間天気予報（岡山県 気温：岡山）

日	12日(水)	13日(木)	14日(金)	15日(土)	16日(日)	17日(月)	18日(火)
天気	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	10/20/30/20	20	10	10	10	10	10
最高気温(℃)	31	36	36	36	36	36	35
最低気温(℃)	25	25	25	24	24	24	24

降水確率の1日目は、0-6/6-12/12-18/18-24時です。



■被災状況(左岸3k400及び6k400付近)



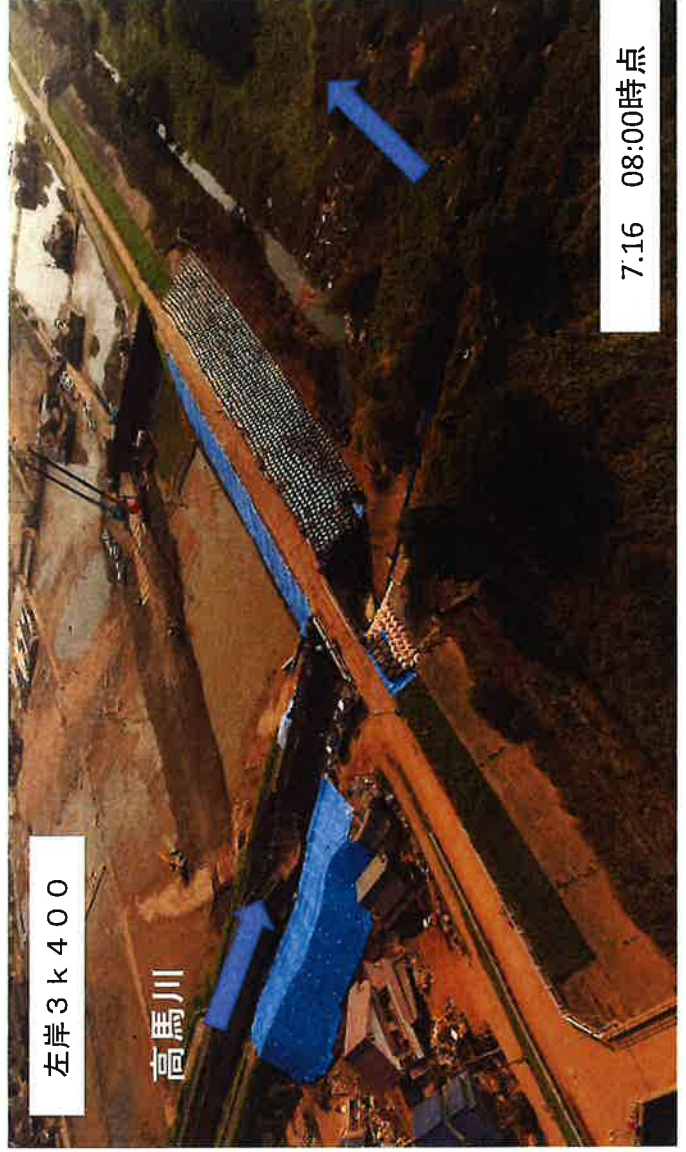
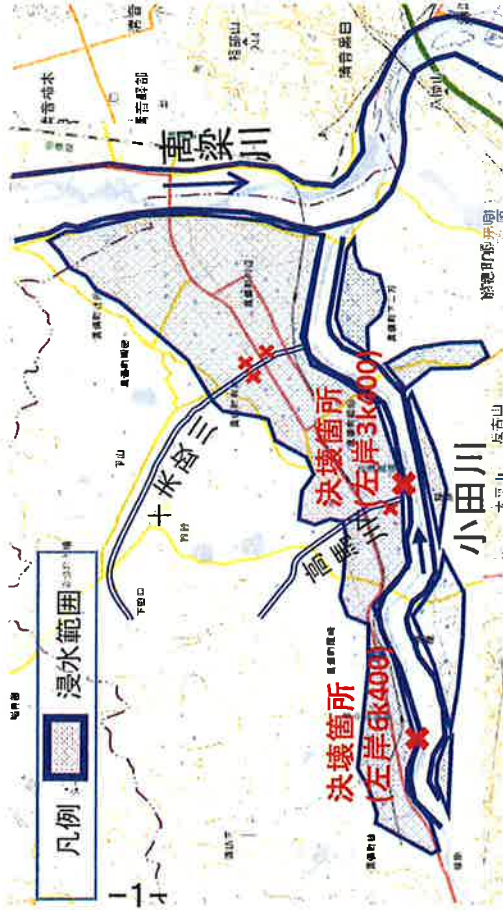
2

■復旧概要

- ・倉敷市真備町における大規模な浸水被害の主な原因となった小田川の堤防決壊は、左岸3k400地点及び6k400地点の2箇所が発生。
- ・氾濫した洪水の排水を優先させ、決壊地点の本格的な締切りは施工を保留していたが、9日より、本格的な締切り作業を実施。
- ・15日23時に堤防締切盛土を完了。

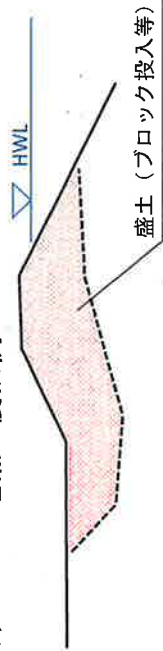
■進捗状況

3K400、6K400 ともに完了。



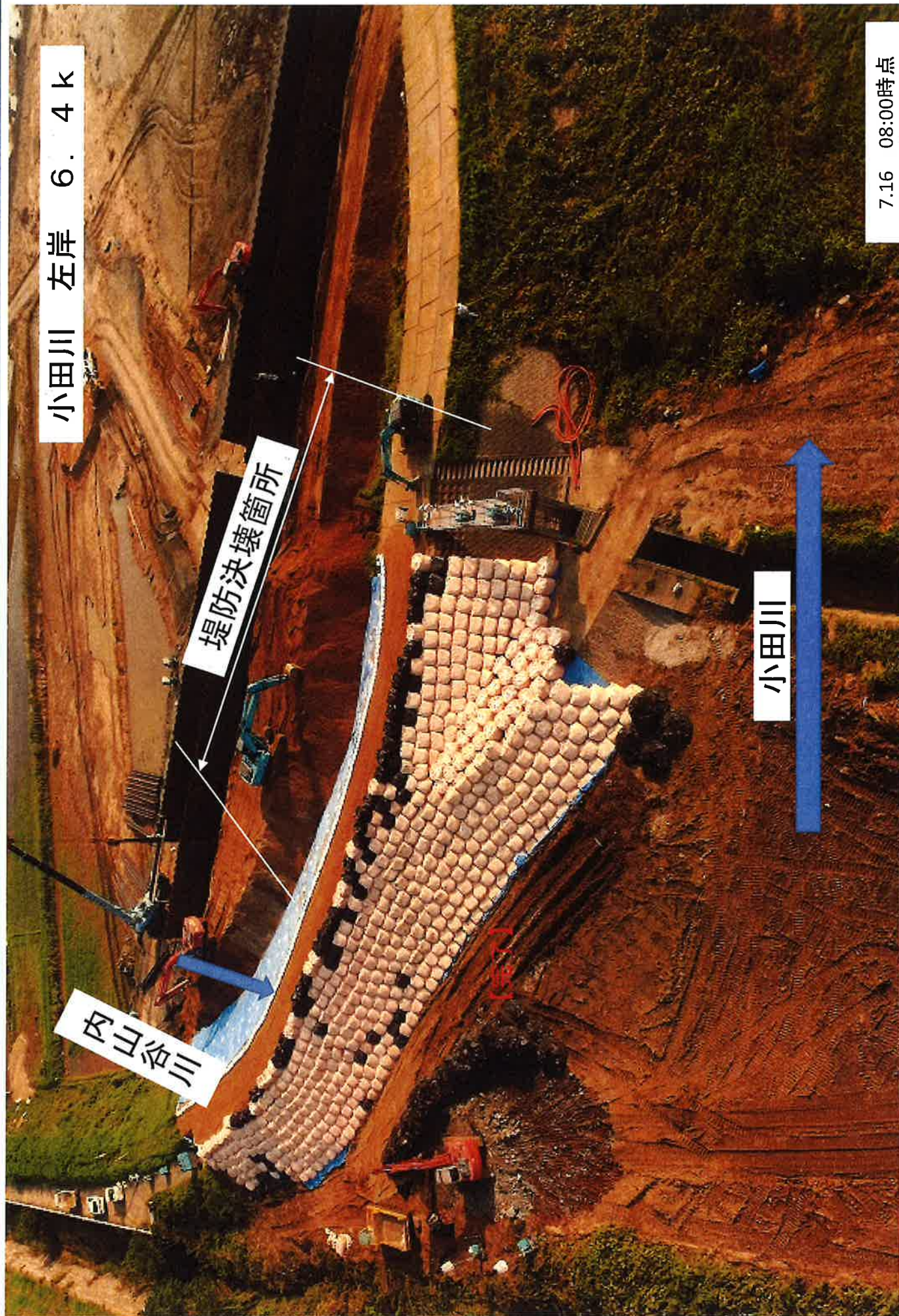
7.16 08:00時点

■左岸3k400地点の復旧例



〔横断面〕





平成30年7月
豪雨関連

平成30年7月16日
水管理・国土保全局防災課
港湾局海岸・防災課
都市局都市安全課

災害査定の手続きを効率化し、道路・河川等の迅速な復旧を支援 ～大規模災害時の災害査定効率ルールを初めて適用します～

国土交通省では、平成30年梅雨前線豪雨等(平成30年7月豪雨を含む)による被災施設について、災害査定に要する期間等を大幅に縮減する「大規模災害時の災害査定の効率化(簡素化)及び事前ルール」*を初めて適用します。

豪雨災害に見舞われた地方自治体の災害復旧事業の災害査定の事務手続きを迅速にする効率化を実施します。

※平成29年1月13日から大規模災害発生時に被災自治体の災害査定に要する期間等を大幅に縮減するルールとして設けたもの。(別添参照)

<対象区域>

北海道、岐阜県、京都府、大阪府、兵庫県、鳥取県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、浜松市、京都市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市、四日市港管理組合

※対象区域は、13日現在の被害報告によるものであり、上記以外の区域において必要に応じ個別に対応する。

<災害査定の効率化(簡素化)>

○書面による査定上限額の引き上げ(机上査定の拡大)により査定に要する時間や人員を大幅に縮減

・書面による査定上限額を通常300万円未満から引き上げる。

○設計図書の簡素化により早期の災害査定を実施

・既存地図や航空写真、代表断面図を活用することで、測量・作図作業等を縮減する。

・土砂崩落等により被災箇所へ近寄れない現場に対し、航空写真等を用いることで、調査に要する時間を縮減する。

○現地で決定できる災害復旧事業費の金額の引上げにより早期の災害復旧を実施

・現地で決定できる災害復旧事業費の金額を引き上げる。

水管理・国土保全局所管の施設に関する問合せ先
水管理・国土保全局 防災課 齋藤(内線35752)、下條(内線35773)
電話 代表:03-5253-8111、直通:03-5253-8458 FAX 03-5253-1607
港湾局所管の施設に関する問合せ先
港湾局 海岸・防災課 田中(内線46737)、安田(内線46725)
電話 代表:03-5253-8111、直通:03-5253-8690 FAX 03-5253-1654
都市局所管の施設に関する問合せ先
都市局 都市安全課 青柳(内線32352)、鶴田(内線32353)
電話 代表:03-5253-8111、直通:03-5253-8402 FAX 03-5253-1587

大規模災害時の災害査定効率化(簡素化)及び事前ルール化について

【背景】

- ・大規模災害が発生した際、**インフラの迅速な復旧が急務**
- ・これまでの大規模災害では、災害査定をスピーディーかつ効率的に進めるため、**様々な「査定の効率化(簡素化)」を実施。**
- ・しかしながら、個別の災害毎に効率化(簡素化)の内容を決めていたため**決定までに約1箇月を要していた。**
- ・そのため、南海トラフ地震、首都直下地震、スーパー台風等の大規模災害に備え、より迅速に**災害査定の効率化(簡素化)の具体的な内容を決定することが必要。**

【事前ルール化】

- ・**カテゴリーS: 激甚災害(本激)に指定又は指定の事前公表がされた災害で、かつ、緊急災害対策本部(政府)が設置された災害**
(過去の事例: 東日本大震災(H23))
- ・**カテゴリーA: 激甚災害(本激)に指定又は指定の事前公表がされた災害**
(過去の事例: 熊本地震(H28)、台風12号(H23)、新潟県中越地震(H16)、阪神淡路大震災(H7)などを含む14災害)
- カテゴリーS・Aの災害の要件を満たした場合、以下の効率化(簡素化)を実施**

災害査定の手続きの効率化(簡素化)の主な内容

- ①**机上査定限度額の引上げ**(カテゴリーSは被害件数の概ね9割、カテゴリーAは被害件数の概ね7割となる金額まで引き上げる)
(原則: 300万円)
: 会議室で書類のみで行う机上査定の対象限度額の引上げにより査定期間を短縮
(参考: 過去の事例 カテゴリーS 5,000万円、カテゴリーA 1,000万円)
- ②**採択保留額の引上げ**(カテゴリーSは採択保留件数の概ね9割、カテゴリーAは採択保留件数の概ね6割となる金額まで引き上げる)
(原則: 4億円)
(参考: 過去の事例 カテゴリーS 30億円、カテゴリーA 8億円)
- ③**設計図書の簡素化**
: 現地で決定できる災害復旧事業の金額の引上げにより早期着手が可能
: 設計図書の作成において航空写真や標準的な断面図等の活用により測量・設計期間を短縮 など

平成 30 年 7 月豪雨に係る支援物資輸送等への対応

国交省によるこれまでの対応

- 7月5日、各地方運輸局に対して、支援物資輸送等の要請依頼があった場合に備えて、必要な準備を指示。
- 7月6日、指定公共機関（日本通運、ヤマト運輸、佐川急便、西濃運輸、福山通運、全日本トラック協会）に対して、支援物資輸送等の要請依頼があった場合に備えて、必要な準備を指示。
- 国土交通省（海上保安庁含む）保有の船舶による支援物資輸送を実施。

支援物資の輸送概況

※7月16日10時時点で物流審議官部門において把握している情報をもとに記載

- 自治体の要請に基づく支援
 - ・1府6県19市町からの延べ65件程度の輸送要請に民間物流事業者及び海上保安庁の巡視船艇が対応し、24市町へ支援物資を輸送。（トラック約97台、船舶約34隻）
- 政府によるプッシュ型支援
 - ・物流事業者等の協力を得つつ、トラック等による輸送依頼に対応しているほか、港湾局の所有船舶12隻により6市町（離島含む）へ物資輸送と給水支援を実施。

※調達省庁による主な物資の供給状況は以下のとおり（調達元が自ら輸送手段を手配するプッシュ型輸送も含む）

クーラー371台、仮設トイレ223棟、トイレットペーパー3,072個、段ボールベッド3,542個
 （7月14日24時00分時点、予定含む：経済産業省 HP より）
 パックごはん46,188点、レトルトおかゆ26,654点、水（500ml）176,584点、パン60,500点
 （7月15日20時00分時点、予定含む：農林水産省 HP より）

支援物資の発出・受入体制

【物資発出側の対応状況】

- 7月10日、内閣府に「緊急物資調達・輸送チーム」設置。同チームに設けられる輸送班に、国交省、全日本トラック協会、大手物流事業者から職員を派遣。

【物資受入側の対応状況】

- 7月11日、岡山県・広島県・愛媛県に「緊急物資調達・輸送チーム 現地連絡調整室」設置。
- 現地連絡調整室に、中国運輸局・四国運輸局より職員派遣。
- 地元トラック協会や物流事業者等の協力のもと、支援物資輸送の受入が実施されている。
- 7月14日、市の設置する物資拠点の情報収集のため、岡山県から倉敷市に物流専門家を派遣。

【物資拠点の選定状況】

- 広島県・岡山県・愛媛県は、いずれも7月11日までに広域物資輸送拠点を設置。
- 広島県・愛媛県が、広域物資輸送拠点を補完する拠点を設置、稼働中。
- 物流審議官部門でリストアップしている民間物資拠点リスト（広島：15カ所、岡山：17カ所、愛媛：11カ所）について、使用可否の情報も含めて運輸局より県に連絡済み。

「平成30年7月豪雨」への土地・建設産業局の対応

建設業者による災害対応への協力

- 7月6日(金) 日本建設業連合会、全国建設業協会及び全国中小建設業協会に対し、国・地方公共団体等からの要請に応じて迅速かつ適切な対応がとれる体制を整えるよう口頭要請
- 7月9日(月) 建設業関係団体に対し、建設機械、資機材の調達や労働力の確保など、地方公共団体等と緊密な連携を図りながら可能な限り被災地域の応急対策に取り組むよう、総合政策局と連名で要請
- 7月10日(火) 牧野副大臣から、日本建設業連合会、全国建設業協会、全国中小建設業協会及び日本建設業経営協会に対し、地方公共団体等と緊密な連携を図りながら、可能な限り被災地域の応急対策に取り組むよう口頭要請
- 7月11日(水) 建設資機材の需給の安定のため、建設業関係団体に対し、実需に基づく発注や過剰な在庫の保有抑制を図り、買占め等の行為が生じないように、総合政策局と連名で配慮を要請
- 7月13日(金) 日本建設業連合会に対し、地方公共団体の要請に応じて生活用水の配送支援用車両(散水車)のあっせんを実施するよう口頭要請
- 7月13日(金) 全国解体工事業団体連合会等に対し、地方公共団体へ解体工事業者の紹介を行う相談窓口を設置するよう口頭要請

復旧工事を担う建設業者に対する支援

- 7月9日(月) 公共工事の前払金保証を行う保証会社(北海道建設業信用保証株式会社、東日本建設業保証株式会社及び西日本建設業保証株式会社)に対し、前払金の払出手続きに必要な書類が滅失した場合に代替書類を認めるなど、前払金保証事務処理の迅速化・弾力化を要請
- 7月10日(火) 地方公共団体に対し、応急復旧事業等については随意契約が可能である点など、入札・契約の取扱いについて総務省と連名で周知
- 7月12日(木) 地方公共団体に対し、以下の点について要請
- ・公共工事標準請負契約約款に基づき、災害応急対策を優先して行う場合等には施工中工事の一時中止を適切に指示すること
 - ・応急復旧工事等に係る前金払の適切な実施を行うこと
- 7月13日(金) 被災地域では、調達環境の変化等により通常の積算基準の適用が適切ではない場合も考えられるため、地方公共団体に対し、積極的に見積を活用して積算するなど適切な予定価格の設定に努めるよう、総務省と連名で要請

被災地域の建設企業への支援

7月13日(金) 元請建設企業が倒産した場合等における下請建設企業等有する債権の支払保証(下請債権保全支援事業)について、手続に必要な書類が滅失した場合等における実情に応じた措置を周知

住家被害認定調査への支援

7月10日(火) 日本不動産鑑定士協会連合会に対し、被災者への罹災証明書発行のために市町村長が行う住家被害認定調査へ可能な限り協力するよう要請

被災者の住まい確保

7月 8日(日) 全国宅地建物取引業連合会、全日本不動産協会、日本賃貸住宅管理協会及び全国賃貸住宅経営者協会連合会に対し、被災者が入居可能な賃貸住宅に関する情報提供や斡旋等について、住宅局と連名で協力要請

下線部は追加情報

平成30年7月豪雨に係る建設業協会等の対応について

7月6日(金)に土地・建設産業局長より以下の3団体に対して、災害対応体制に万全を期すよう要請を行ったところであり、現在、下記事業者団体から報告のあったものは概ね以下のとおりであり、引き続き、情報収集を継続している。

○(一社)日本建設業連合会

6日(金)に以下3支部が災害対策本部を設置し、7日(土)には本部に災害連絡室を設置。各支部の主な対応状況は以下のとおり。

- 九州支部 : NEXCO西日本、福岡北九州高速道路公社からの路面陥没、法面崩壊に対する支援要請にそれぞれ対応中。
- 関西支部 : 京都市から土嚢袋(3万)の支援要請に対応。
- 中国支部 : 中国地整、福山河川国道事務所、NEXCO西日本、広島県、岡山県、広島市、三原市などから重機、ダンプの調達、土砂撤去、送水トンネル復旧、土嚢袋(約20万)、スコップ(2千丁)、飲料水提供などの支援要請に対応中。
国交省からの要請による生活用水の配送支援用車両(散水車)の派遣について対応窓口を設置し、15日に高知県大月町及び愛媛県大洲市からの要請に対応中。
- 関東支部 : 15日に関東地整から土嚢袋5万袋の調達要請に対応中。

○(一社)全国建設業協会

6日(金)以降、関係府県協会が各自災害対策本部を設置し、全国建設業協会も8日(日)に災害対策協力本部を設置。各府県協会の主な対応状況は以下のとおり。

- 広島 : 地方整備局からの要請を受け、道路啓開等を実施。(11社)
- 岡山 : 県からの要請を受け、応急復旧を実施。(124社)
- 愛媛 : 県からの要請を受け、応急復旧を実施。(241社)
- 兵庫 : 県からの要請を受け、河川や道路の土砂等支障物の撤去を実施。
- 京都 : 地方整備局からの要請を受け、応急復旧を実施。(61社)
- 鳥取 : 県、地方整備局からの要請を受け、道路啓開及びポンプによる排水作業を実施。県からの要請により、土嚢袋(9万)を提供し、倉敷市への運搬を実施。
- 高知 : 県、市町村からの要請を受け、土嚢積み、土砂応急復旧、パトロール等を実施。
- 島根 : 県からの要請を受け、道路及び河川パトロールを実施。
- 岐阜 : 地方整備局からの要請を受け、排水ポンプと照明車の出動、ドローンによる河川の状況撮影、路面応急復旧等を実施。(164社)
- 香川 : 県からの要請を受け、土砂撤去、土嚢積み等を実施。(69社)
- 新潟 : 北陸地方整備局からの協定に基づく要請を受け、会員企業5社がポンプ車4台、照明車2台を岡山県倉敷市真備町に出動し、排水作業の支援を実施。
- 栃木 : 中国地方整備局からの依頼を受け、大型土嚢袋詰機(クイックホッパー)を岡山県の被災地3箇所に搬入し、技術指導を実施

※ ()内は全建で把握した各協会支部所属の対応企業数であり、この他に対応中の企業もある。

○(一社)全国中小建設業協会

現時点の対応状況について情報収集中。

- 広島 : 県の要請を受け、応急復旧を実施。(約310社)
- 高知 : 県、市町村からの要請を受け、土嚢の準備・積み、土砂災害場所の復旧作業を実施。(約80社)

平成30年7月13日
土地・建設産業局建設業課

平成30年7月
豪雨関連

生活用水を確保しようとする地方自治体を支援します

～生活用水の配送支援用車両(散水車)の派遣のあっせん～

(一社)日本建設業連合会は、被災の激しかった地方自治体の要請に応じて、生活用水の配送支援用車両(散水車)のあっせんを実施します。

平成30年7月豪雨における記録的な大雨により、広い範囲で大きな被害が発生し、被災地での復旧支援に当たっては、生活用水の確保が喫緊の課題となっております。

派遣のあっせんの要請を行う地方自治体においては、必要となる台数、オペレーターの有無など、具体的な要請を下記窓口までご連絡ください。

【窓口】：(一社)日本建設業連合会 中国支部 奥山事務局長
TEL 082-243-3017

問い合わせ先：

土地・建設産業局 建設業課 企画専門官 山王 (内24713)

総務係長 一力 (内24716)

(代表) TEL 03-5253-8111

(建設業課) TEL 03-5253-8277

FAX 03-5253-1553

平成30年7月13日
土地・建設産業局建設業課

平成30年7月
豪雨関連

**広島県、岡山県、愛媛県の地方公共団体は
被災家屋解体工事業者の紹介を受けられます**

公益社団法人全国解体工事業者団体連合会及び岡山県建造物解体工事業者協会は、被災の激しかった地方公共団体(広島県、岡山県、愛媛県)に、解体工事を実施する業者を紹介します。

平成30年7月豪雨における記録的な大雨により、広い範囲で大きな被害が発生し、被災地での復旧・復興に当たっては、今後、著しく被災した家屋の撤去が課題となっております。

このため、被災の激しかった広島県、岡山県、愛媛県の地方公共団体が解体工事を実施する際に、解体工事業者を紹介する窓口を下記の通り設置しますので、地方公共団体の方は必要に応じてご活用ください。

【窓口(広島県、愛媛県)】: (公社)全国解体工事業者団体連合会 専務理事 出野 政雄
TEL 03-3555-2196

【窓口(岡山県)】: 岡山県建造物解体工事業者協会 坂本 弘治
TEL 0868-26-1590

<問い合わせ先>

土地・建設産業局 建設業課 古賀、越川 (内線 24733、24755)

TEL : 03 (5253) 8111 (代表) TEL : 03 (5253) 8277 (直通)

FAX : 03 (5253) 1553

公園施設において、法面崩落や冠水などの小規模な被害の発生を確認。

※人的被害はなく、被災箇所においては応急対策や立入制限を実施

被害数 (7月16日13:00時点)

国営公園・・・ 2公園

都市公園等・・・ 193公園

(都市公園等内訳(単位:公園))

北海道	4	山口県	7
岐阜県	5	徳島県	1
京都府	23	香川県	5
大阪府	10	愛媛県	13
兵庫県	43	高知県	3
鳥取県	3	福岡県	19
岡山県	11	佐賀県	7
広島県	38	沖縄県	1

横浜公園
(広島県安芸郡坂町)



法面崩落(立入禁止措置済)

国営明石海峡公園
(兵庫県神戸市)



園路法面崩落(立入禁止措置済)

嵐山公園
(京都市)

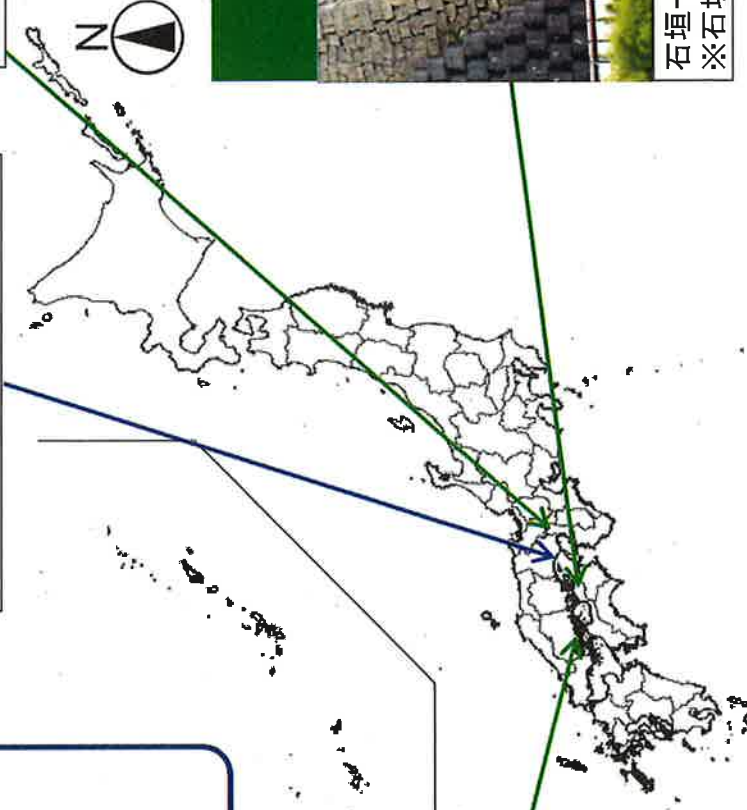


冠水による流木堆積(流木撤去完了済)

亀山公園
(香川県丸亀市)



石垣一部崩壊(立入禁止措置済)
※石垣は国指定史跡



国営公園

都市公園等

※国土地理院地図を利用

市街地に堆積した土砂の排除について

堆積土砂排除事業を活用し、市町村が行う土砂撤去を支援。

【これまでの取り組み】

○事業の概要や実施上の留意点について、都道府県を通じ市町村へ周知

●7/ 9（月）【1回目】・事業の概要

・事業実施上の留意点

（集積場を家屋前に指定することにより、宅地所有者の負担軽減を図ることが可能 等

●7/12（木）【2回目】・宅地の土砂を市町村が直接排除することができる場合について詳しく解説

（二次災害防止や一般交通・消防防災活動・公衆衛生に支障となる等、土砂放置が公益上重大な支障となる場合）

●7/13（金）【3回目】・査定前着工が可能であることについて注意喚起

【現地における実施状況】 7/16（月）14:00 現在で確認できた情報

- 広島県広島市 市が家屋前に出された土砂の運搬に加え、宅地内土砂の直接排除を実施中。



市が宅地内土砂を撤去しているところ（広島市安佐北区口田地区）

- " 坂町 町が家屋前に出された土砂の運搬を実施中。

- 兵庫県神戸市 土砂撤去実施中。

【事業の範囲】

事業の範囲

市町村の市街地(※)における

- (イ) 堆積土砂の総量が30,000^m以上
 - (ロ) 一団をなす堆積土砂が2,000^m以上
 - (ハ) 50m以内の間隔で連続する土砂が、2,000^m以上のいずれかの場合において、
- ①市町村長が指定した場所に搬出集積された堆積土砂
 - ②市町村長が公益上重大な支障があると認め、搬出集積又は直接排除された堆積土砂
- を排除する事業(他の法令により処理されるものを除く)

(※)市街地

都市計画区域内 及び 同区域外の集落地(独立した家屋が10戸以上隣接)

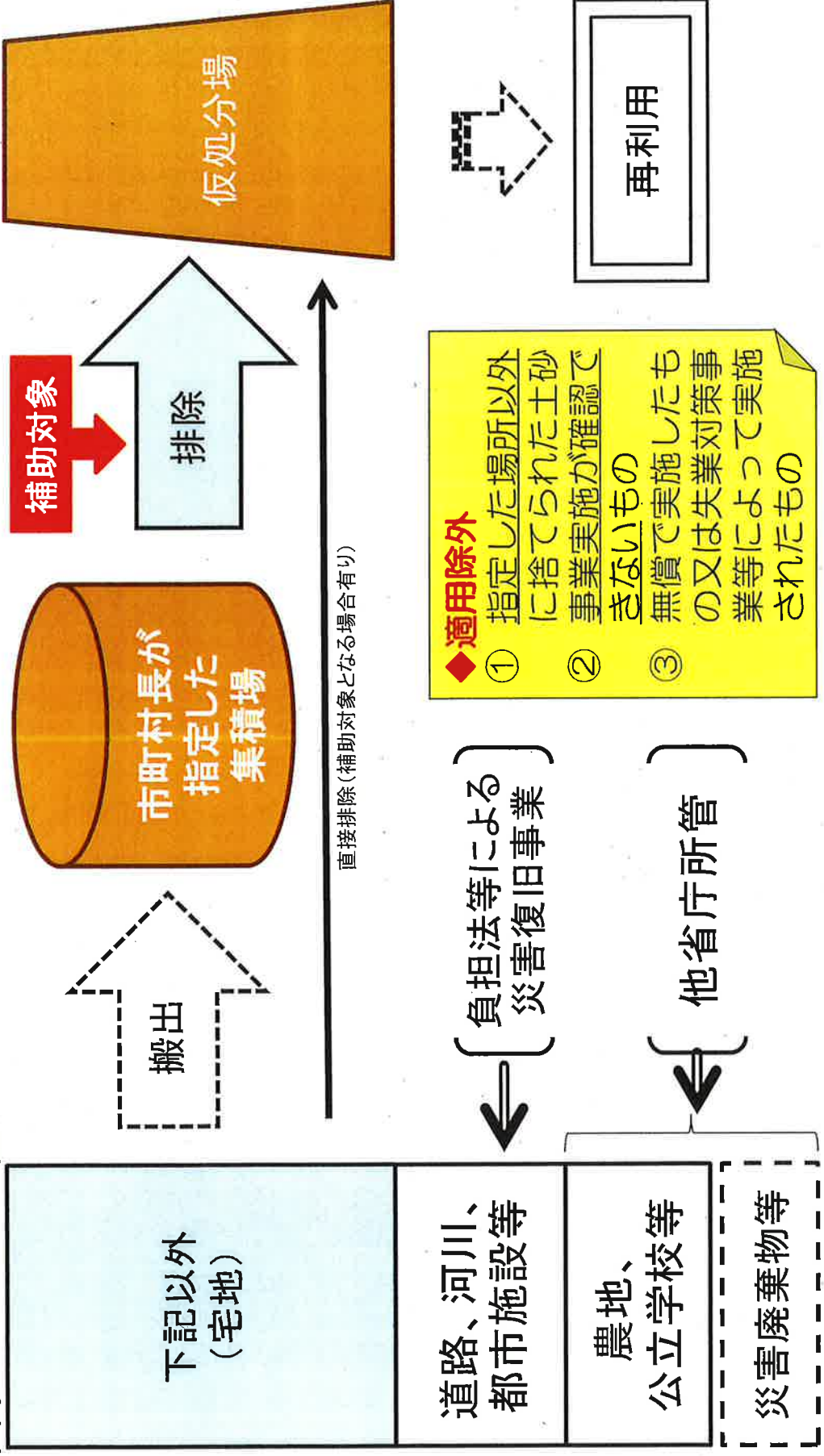
堆積土砂とは

災害により発生した土砂の流入、崩壊等により堆積した異常に多量の泥土、砂礫、岩石、樹木等。

【事業の範囲】

堆積土砂とは、災害により発生した土砂の流入、崩壊等により堆積した異常に多量の泥土、砂礫、岩石、樹木等をいう。

市街地における堆積



平成30年7月豪雨による土砂災害の発生状況

13 砂防部

(7月16日 13:00時点)

土砂災害発生件数 (7月2日以降を集計)

(都道府県報告)

1道2府28県

856件

土石流等：271件
地すべり：35件
がけ崩れ：550件

【被害状況】

人的被害：死者 99名
安否不明者 2名
負傷者 19名
人家被害：全壊 37戸
半壊 24戸
一部損壊 101戸



7/6
がけ崩れ
福岡県北九州市門司区
きたきゅうしゅうしものく

死者2名



7/7
土石流等
山口県岩国市周東町
いわくにしゅうとうちょう

死者1名



7/8
天然ダム
京都府福知山市大江町
ふくちやましおおえちょう

7/8
がけ崩れ
兵庫県宍粟市一宮町
しろういちのみやちょう

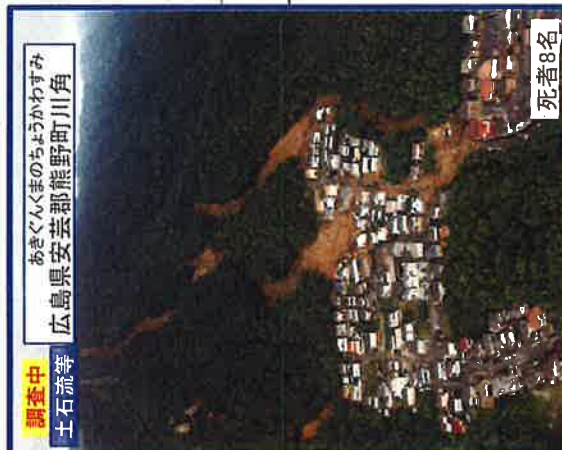
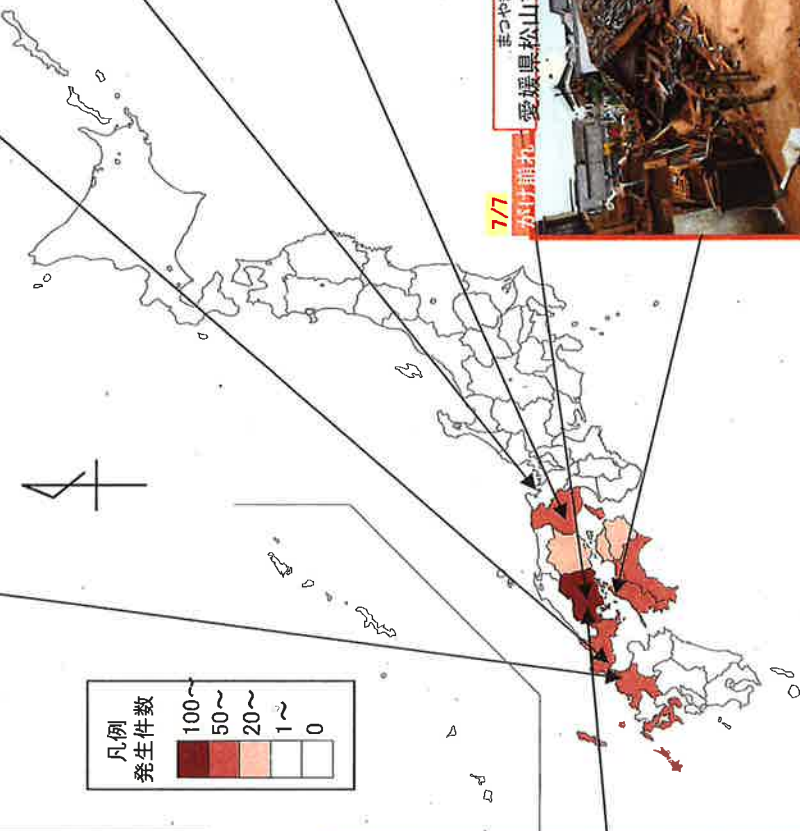


死者1名

7/7
がけ崩れ
広島県東広島市西条馬木
ひがしひろしましさいしじょうまき



死者2名



調査中
広島県安芸郡熊野町川角
あきぐんくまのちゅうかわすみ

死者8名



死者3名

7/7
がけ崩れ
愛媛県松山市上怒和
まつやましかみゆわ

平成30年7月豪雨による土砂災害への対応状況 (平成30年7月16日)

衛星画像による広域調査7/7～7/8

- ・JAXA提供のSAR衛星画像解析による、土砂移動推定箇所抽出



人工衛星解析画像(JAXA) 現地の被災状況

ヘリ調査等による広域調査7/10～

- ・地整ヘリ、空中写真(国土地理院)、民間航測会社斜め写真から土砂災害発生状況を確認



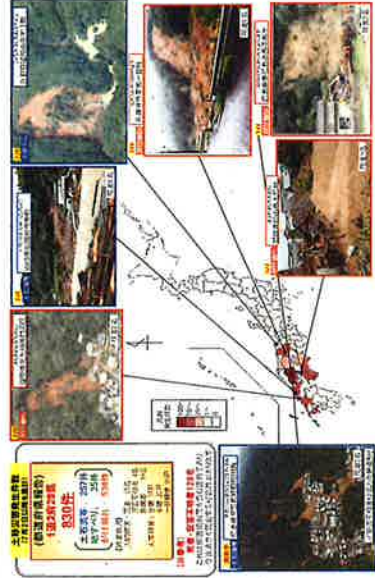
調査範囲(広島)

国土地理院撮影

地整ヘリ軌跡
(例 7月9日)

災害発生状況とりまとめ7/5～

- ・災害報告・報道等の収集による被災状況調査



ヘリによる土砂災害緊急調査

(土砂災害専門家) 7/10～7/12

ヘリによる現地調査



土砂災害発生集中地区(写真:熊野町川角)



地区を
選定

広島県、愛媛県においてヘリ調査を実施

広島県 23地区
愛媛県 8地区 } を選定

現地踏査による土砂災害緊急調査(二次災害防止)

(TEC-FORCE)7/13～7/19(予定)

現地調査状況(広島県呉市)



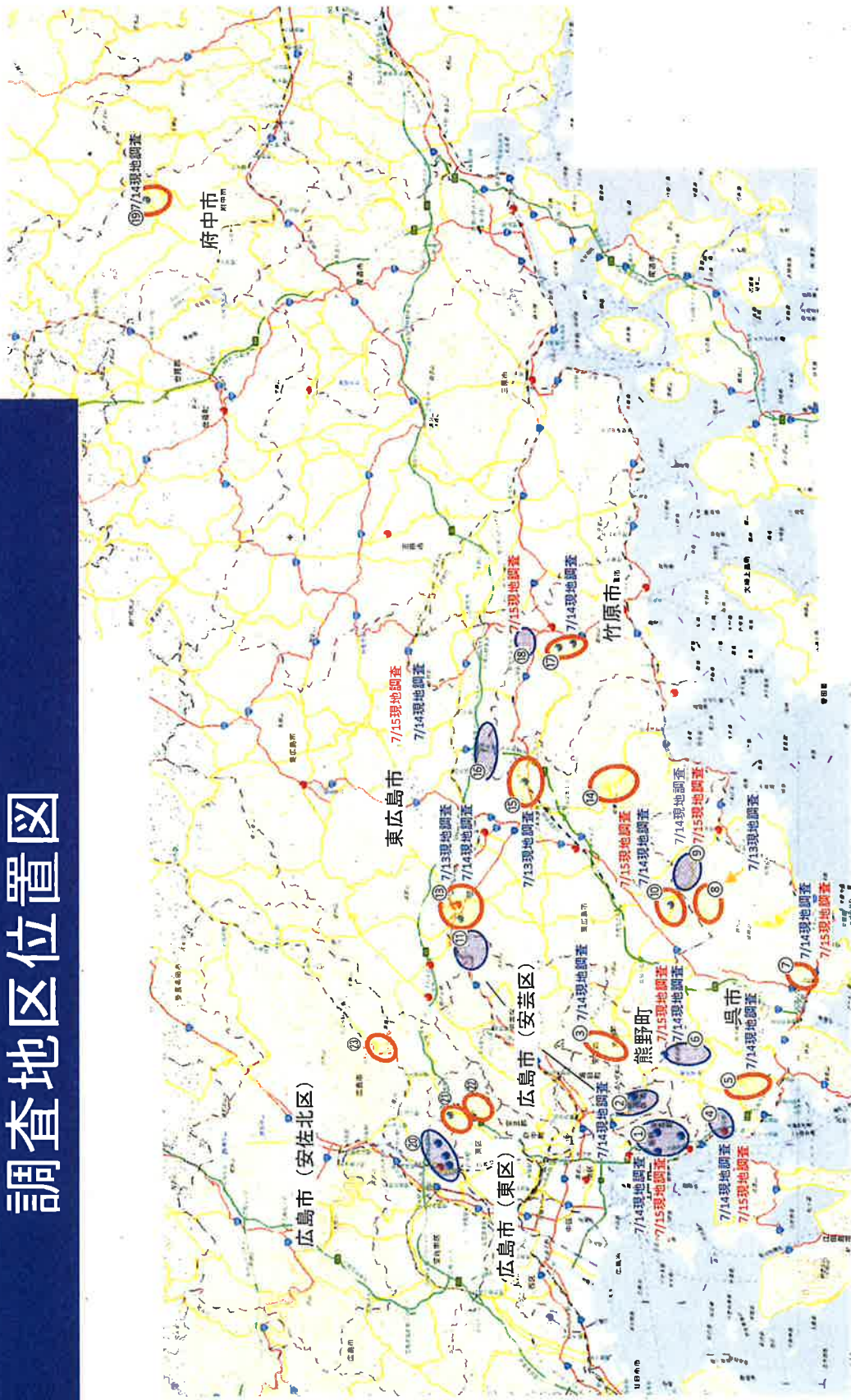
現地調査状況(愛媛県宇和島市)



- ・自治体へ今後の降雨に対する警戒について助言(7/14・7/15)
- ・県・市町による緊急対策等に活用

広島県土砂災害緊急調査（二次災害防止） 調査地区位置図

(7/15 22時時点)



調査期間 : 7月13日から7月19日（予定）
 調査地域 : 広島市6地区、呉市6地区、東広島市6地区、竹原市2地区、竹原市1地区、府中市1地区、坂町1地区、熊野町1地区、5市2町23地区で災害状況や応急対策の必要性などについて調査を実施。

- 凡例
- : 土石流による土砂災害が集中等している地区
 - : 現地調査済（13地区/23地区）

広島県 土砂災害緊急調査(二次災害防止) ～TEC-FORCEの活動状況(H30.7.15)～

- 活動場所：東広島市高屋
- 活動概要：溪流調査状況



調査期間：7月13日から7月19日(予定)
調査地域：5市2町23地区で災害状況や応急対策の必要性などについて調査を実施。13地区現地調査済み。

平成30年7月13日
国土交通省

今後の降雨に対する警戒について

7月10日から11日にかけての土石流集中発生地域における調査において土石流が発生した溪流は、調査時には溪床堆積物を移動させるような水位の溪流は見られませんでした。

一方、大雨時には溪床上への流水の集中により、泥水の氾濫やさらに降雨量が多くなること、土石流の再発生や流木の流出が懸念されます。

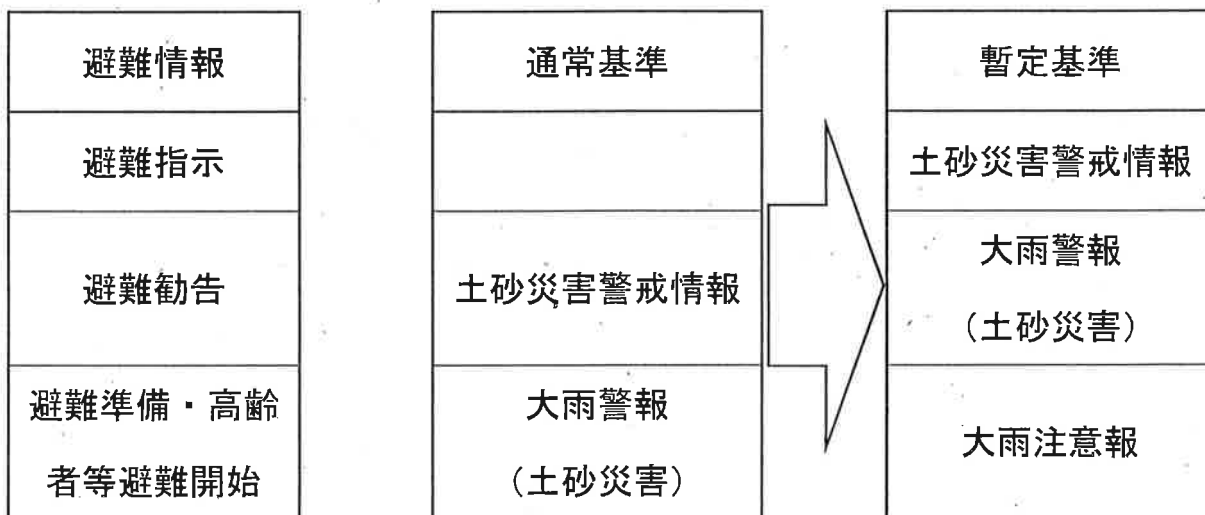
流出土砂による下流流路が閉塞している箇所も多く、下流部の二次氾濫の危険性が高くなっています。

このため、今後の降雨に対する警戒について、避難勧告等の暫定基準として、下記のとおり、技術的に助言します。

○避難勧告等の暫定基準

土石流集中発生地域（別添）において、避難勧告等の発令基準を1段階早めた暫定基準の運用をお願いします。

なお、これらの範囲以外における土石流等による被害の大きかった箇所等においても同様な措置をお願いします。



*平成26年の土砂災害時には、広島市において同様な措置がとられています。

○暫定基準の運用の終了の目安について

今後の降雨での土砂流出状況の見極め、避難経路の確保や応急対策が完了する等を踏まえて、適宜見直す。

なお、必要に応じて、国土交通省よりアドバイスいたします。

○応急工事の状況

あさきたくくちたみなみ

広島市安佐北区口田南3丁目 現地着手

工事用進入路

7/13(金)着手、7/24(火)完了見込
ワイヤーセンサー

7/16着手見込、7/23(月)運用開始見込※

※住民周知期間を含む

工事用進入路が完成後、
導流工(大型土嚢)、強靱ワイヤー
ネットの設置に着手予定

堆積物撤去状況



現地状況

あさきたくくちたみなみ

広島市安佐北区口田南5丁目 現地着手

工事用進入路

7/13(金)着手、7/21(土)完了見込
ワイヤーセンサー

7/16着手見込、7/23(月)運用開始見込※

※住民周知期間を含む

工事用進入路が完成後、
導流工(大型土嚢)、強靱ワイヤー
ネットの設置に着手予定

現地状況



進入路確保に向けた市道啓開

広島市東区馬木 現地着手

うまき

工事用進入路

7/13(金)着手、7/17(火)完了見込
ワイヤーセンサー

7/16着手見込、7/23(月)運用開始見込※

※住民周知期間を含む

工事用進入路が完成後、
強靱ワイヤーネットの設置に
着手予定

流路工施工



現地状況

広島市東区福田1丁目 現地着手

工事用進入路

7/13(金)着手、7/25(水)完了見込
ワイヤーセンサー

7/16着手見込、7/23(月)運用開始見込※

※住民周知期間を含む

工事用進入路が完成後、
導流工(大型土嚢)、強靱ワイヤー
ネットの設置に着手予定

流木撤去



現地状況

○監視カメラの設置状況

府中町榎川	7/12(木)	設置済み
坂町水尻	調整中	
坂町小屋浦	調整中	
坂町総頭川	7/13(金)	設置済み

えのき

府中町榎川 設置完了



監視カメラ

そうず

坂町総頭川 設置完了



監視カメラ

I. 避難所の確保

①一次避難所

- ・学校、公民館などの公的施設
【235ヶ所5,243人】
(7月14日20:00現在)

②二次避難所

- (1) 宿泊施設
【976名受入可能
(うち58名入所済)】
- (2) 船舶

- ・入浴サービス
 - 防衛省の護衛艦等5隻で実施中
 - 国土交通省(地方整備局、(独)海技教育機構)及び水産庁((国研)水産研究・教育機構)の船舶で順次実施

自宅の損傷が軽微な場合は、地域のライフラインの復旧後、帰宅

II. 応急的な住まいの確保

①公営住宅等の空室提供

- ・公営住宅等 : 8,592戸
※中部以西27府県
 - ※被災者のニーズを踏まえ、新たに東京都が受け入れを公表(7/15)群馬県・栃木県においても提供をホームページに掲載。他は確認中。
 - ・UR賃貸住宅 : 7,786戸
※中部以西17府県
 - ・国家公務員宿舎 : 2,546戸
※避難指示、避難勧告発令、避難所設置等の18府県
- 計 18,924戸 (うち入居決定338戸)

②民間賃貸住宅の空室提供

- ・災害救助法適用8府県 : 58,113戸
7/12以降追加適用3県 : 34,591戸
計 : 92,712戸
(全国賃貸住宅経営者協会連合会調べ)
- ・岡山県倉敷市において入居相談を実施中
- ・広島県が実施に向けて準備中(坂町は先行受付中)
- ・愛媛県が実施の意向を表明(7/15)

③応急仮設住宅の建設

- ・応急仮設住宅の建設が必要となる場合に備え、被災県と住宅業界団体において協議を実施
- ・愛媛県が実施の意向を表明(7/15)

III. 恒久的な住まいの確保

- ・自力での再建・補修等を支援

○被災者生活再建支援金制度

○住宅金融支援機構の災害復興住宅融資制度

- ・コールセンターにおいて電話相談を受付

自力での再建等が困難な被災者への公営住宅の整備

JR西日本 呉線の被害状況について(7/14)

呉線 三原駅～海田市駅間(87.0km)

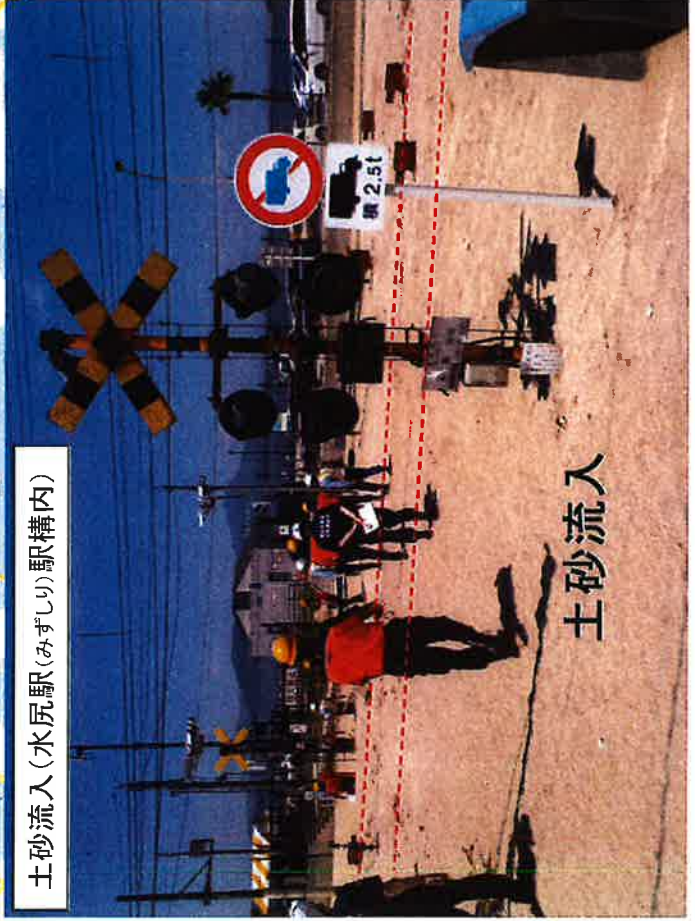


土砂流入(水尻駅(みずしり)駅構内)



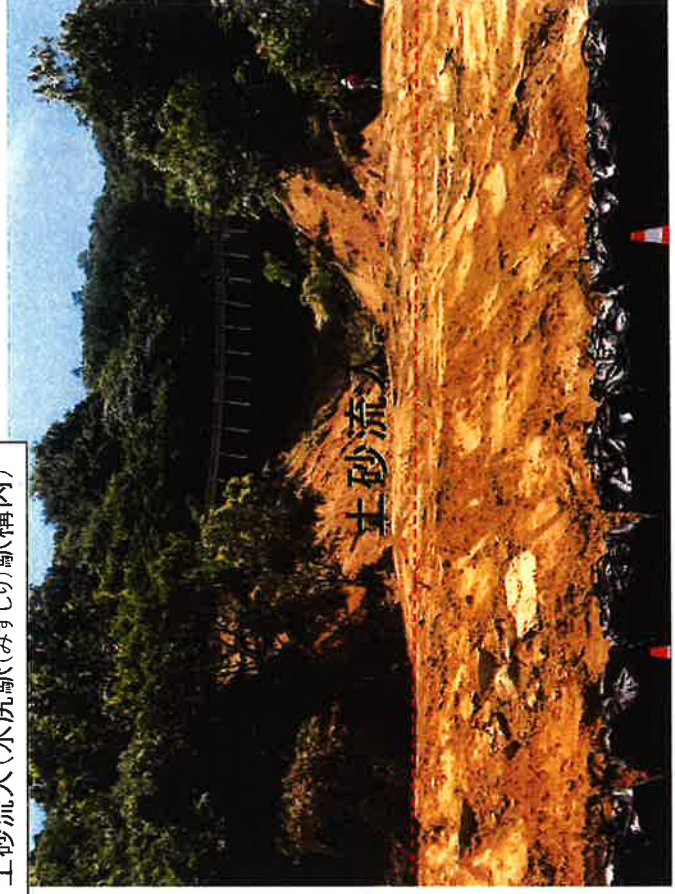
自動販売機

土砂流入(水尻駅(みずしり)駅構内)



土砂流入

土砂流入(水尻駅(みずしり)駅構内)

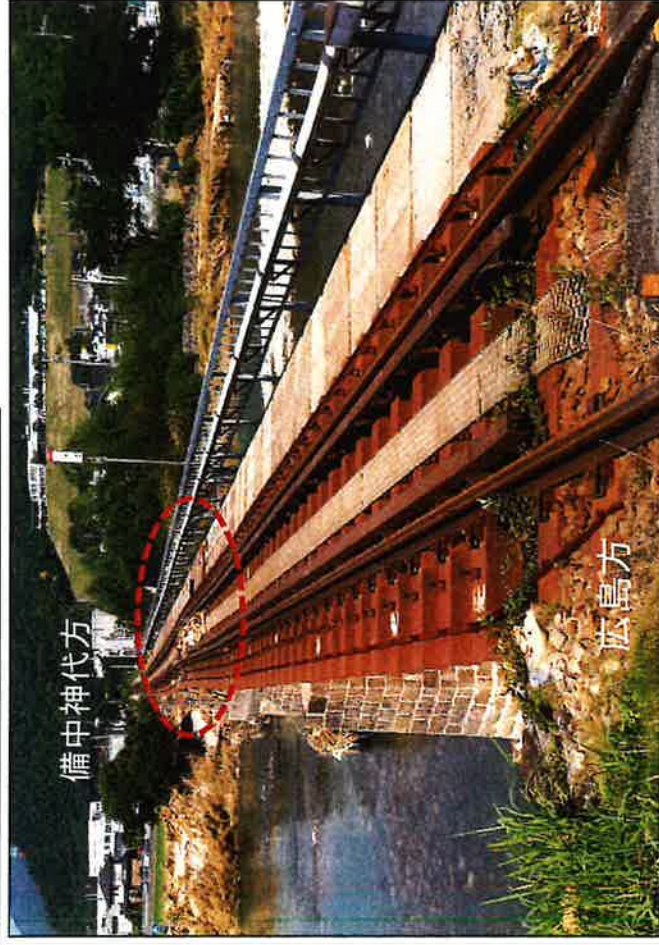


土砂流入

JR西日本 芸備線の被害状況について(7/14)



第1三篠川(みささがわ)橋りよう 桁流出、橋脚転倒

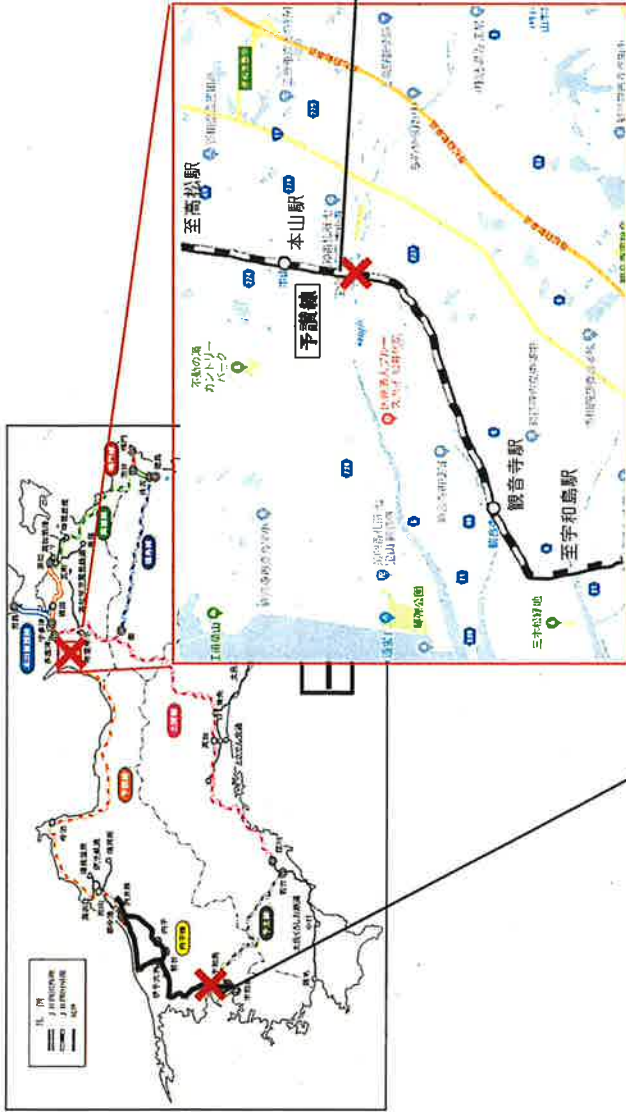


第2三篠川(みささがわ)橋りよう 軌道変位

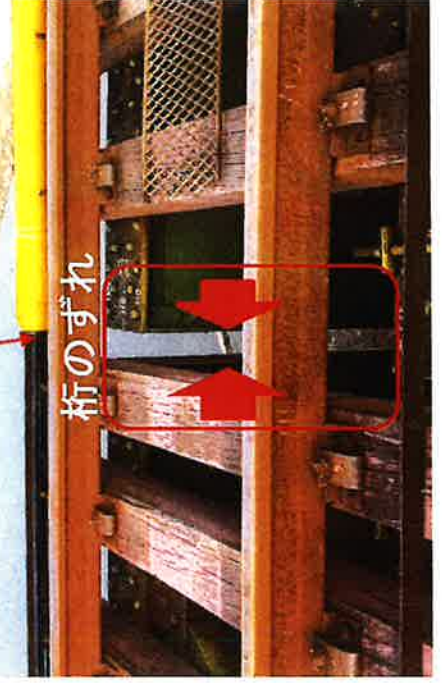


JR四国 予讃線の被害状況について(7/16)

橋脚沈下(本山(もとやま)駅～観音寺(かんのんじ)駅間)



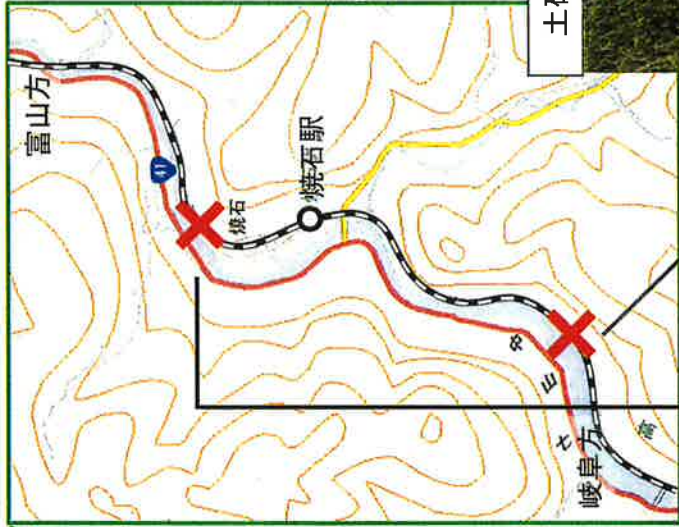
盛土崩壊・土砂流入(下宇和(しもうわ)駅・立間(たちま)駅間)



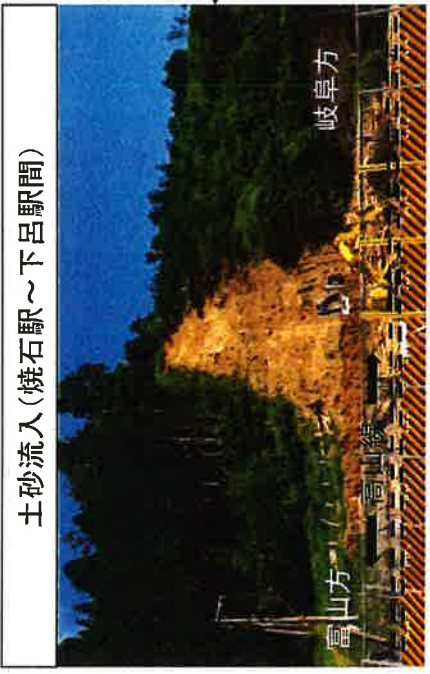
JR東海 高山線の被害状況について(7/14)

16-5

高山線 岐阜駅～富山駅間(225.8km)
 ※JR西日本区間含む(富山駅～猪谷駅間:36.6km)



土砂流入(飛騨金山駅～焼石駅間)



土砂流入(焼石駅～下呂駅間)

平成30年7月豪雨による被害・対応状況等について

1	バス・タクシー関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運休又は一部運休 ・ 鉄道運休区間での代替輸送を実施
2	トラック関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援物資輸送を実施 ・ 宅配事業者にて遅延・集配不能
3	自動車道関係	—
4	バスターミナル関係	—
5	運輸支局(自動車検査)	—
6	自動車登録検査業務電子情報処理システム(MOTAS)関連機器	—
7	(独)自動車技術機構(検査コース)	—
8	(独)自動車事故対策機構	—
9	軽自動車検査協会	—
10	整備事業者関係	—
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車検査証の有効期間を7/23まで伸長

バスの運休状況の推移について

自動車局旅客課

7/16(月) 6:00時点

			運休事業者数・運休路線数							
			7/9(月)	7/10(火)	7/11(水)	7/12(木)	7/13(金)	7/14(土)	7/15(日)	7/16(月)
主な幹線道路の復旧					・国道31号線の復旧		・広島呉道路の一部復旧(仁保IC～坂北IC間)	・山陽道の復旧(広島IC～河内IC間)		
高速バス	全体	運休事業者数	64	51	35	29	23	8	7	7
		運休路線数	203	109	67	55	41	12	7	8
		一部運休路線数	14	11	4	5	4	1	1	1
	3県発着 (岡山・広島・愛媛)	運休事業者数	31	27	25	26	20	8	7	7
		運休路線数	90	77	47	41	38	12	7	8
		一部運休路線数	13	5	3	3	2	1	1	1
	その他	運休事業者数	33	24	10	3	3	0	0	0
		運休路線数	113	32	20	14	3	0	0	0
		一部運休路線数	1	6	1	2	2	0	0	0
路線バス	全体	運休事業者数	69	53	55	50	49	44	42	37
		運休路線数	221	78	70	68	60	55	46	40
		一部運休路線数	66	64	70	67	58	55	47	44
	3県内 (岡山・広島・愛媛)	運休事業者数	28	29	32	25	34	25	25	20
		運休路線数	94	58	58	51	49	44	40	34
		一部運休路線数	39	47	50	40	47	34	27	22
	その他	運休事業者数	41	24	23	25	15	19	17	17
		運休路線数	127	20	12	17	11	11	6	6
		一部運休路線数	27	17	20	27	11	21	20	20

平成30年台風第7号及び前線等による被害状況等について
 ※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

○自動車関係
 ・高速バス関係

全体	7	事業者で	8	路線運休	1	路線一部運休
3県	7	事業者で	8	路線運休	1	路線一部運休
その他	0	事業者で	0	路線運休	0	路線一部運休

	事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考
広島県 発着	(株)オー・ティー・ビー	関東～松永	運休	
	(株)ジャムジャムエクスプレス	関東～広島	一部運休	
	広交観光(株)	広島～今治	運休	
	芸陽バス(株)	広島～豊栄	運休	
	芸陽バス(株)	広島～竹原	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	クレアライン(広島～呉・阿賀・広)	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	広島～岡山	運休	
	両備ホールディングス(株)	広島～岡山	運休	
	広島電鉄(株)	クレアライン	運休	

・路線バス関係

全体	37	事業者で	40	路線運休	44	路線一部運休
3県	20	事業者で	34	路線運休	24	路線一部運休
その他	17	事業者で	6	路線運休	20	路線一部運休

	事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考
岡山県内	両備ホールディングス(株)	宇野駅～王子ヶ岳線	一部運休	
	両備ホールディングス(株)	岡山駅～荘内～渋川三丁目線	一部運休	
	両備ホールディングス(株)	岡山駅～宇野駅～渋川三丁目	一部運休	
	両備ホールディングス(株)	岡山駅～渋川・おもちゃ王国線	一部運休	
	両備ホールディングス(株)	東児市民センター～すこやか	一部運休	
	北振バス(株)	井原～与井～共和・弥高山入口	一部運休	
	中鉄バス(株)	第37号系統 妙仙寺線	運休	
	中鉄北部バス(株)	第74号系統 (ス)高下線	一部運休	
	中鉄北部バス(株)	第 94号系統 (奥津川)勝北	一部運休	
	(株)中国バス	上下府中線	運休	
	(株)中国バス	目崎～菅～市	運休	
	(株)中国バス	南宮台団地線	運休	
	(株)中国バス	尾道・瓦焼線	一部運休	
	(株)中国バス	本庄循環線	運休	
	(株)中国バス	菅線	運休	
	(株)中国バス	山岡線	運休	
	(株)中国バス	服部線	一部運休	
	(株)中国バス	柞磨線	一部運休	
	広交観光(株)	井原線	運休	
	鞆鉄道(株)	三成線	運休	
	広島電鉄(株)	阿賀音戸の瀬戸線	一部運休	
	広島電鉄(株)	仁方川尻線・広長浜線	一部運休	
	広島電鉄(株)	郷原黒瀬線	運休	
	広島電鉄(株)	広島国際大学線	運休	
	広島電鉄(株)	矢野～熊野・焼山方面	運休	
	広島電鉄(株)	広島～熊野・焼山方面(東雲経由)	一部運休	
	広島電鉄(株)	広島～熊野焼山方面(新幹線口経由)	一部運休	
	広島電鉄(株)	琴谷線	一部運休	
	広島電鉄(株)	呉エリア全線	運休	
	広島電鉄(株)	熊野、矢野方面	一部運休	
	広島交通(株)	桧山線	一部運休	
	おのみちバス(株)	駅渡船～岩子島～向島支所	運休	
	安浦交通(株)	安浦地区循環バス	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	西条線(西条～サイエンス	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	西条線(西条～下見～広島大	運休	
	中国ジェイアールバス(株)	西条線(八本松～広島大学～	運休	
	芸陽バス(株)	南幸線	運休	
	芸陽バス(株)	三迫線	運休	
	芸陽バス(株)	畑賀線	運休	
	芸陽バス(株)	広島BC—一貫田	運休	
	芸陽バス(株)	阿戸線	運休	
	芸陽バス(株)	広島BC—八本松駅	運休	
	芸陽バス(株)	広島BC—西条駅	運休	
	芸陽バス(株)	東雲線	運休	
	芸陽バス(株)	安芸南線	運休	
	芸陽バス(株)	榎山線	運休	
	芸陽バス(株)	海田町循環コミュニティバス	運休	
	芸陽バス(株)	西条駅—東広島駅	一部運休	
	芸陽バス(株)	東広島駅—竹原	運休	
	芸陽バス(株)	東広島駅—安芸津	運休	
	芸陽バス(株)	西条駅—広島BC	一部運休	
芸陽バス(株)	西条駅—広島大学線	一部運休		
防長交通(株)	周南、柳井エリア	一部運休		

	瀬戸内産交	1系統(営農センター～安芸灘)	運休	
	瀬戸内産交	2系統(沖友天満宮～安芸灘大)	運休	
愛媛県内	伊予鉄バス(株)	海上線	一部運休	
	宇和島自動車(株)	西予市(野村～上辰の口)	運休	
	宇和島自動車(株)	大洲市内(大洲～鹿野川)	一部運休	
それ以外	サンデン交通(株)	仙崎線	一部運休	
	中鉄バス(株)	第36号系統 宮前線	運休	
	中鉄北部バス(株)	第91号系統 加茂支所線	一部運休	
	いわくにバス(株)	大迫線	一部運休	
	いわくにバス(株)	大藤線	一部運休	
	防長交通(株)	徳山駅前～須金線	一部運休	
	防長交通(株)	周南記念病院・下松駅～笠戸・深浦	一部運休	
	防長交通(株)	下松駅前～切山	一部運休	
	防長交通(株)	徳山駅前(末武)久保団地・岩国駅前	一部運休	
	防長交通(株)	由宇駅～舟木	一部運休	
	濃飛乗合自動車(株)	下呂市(げろバス金山)菅田線	運休	
	京阪バス(株)	「宮廷鶉飼と夕景の嵐山」(LG)コース	運休	
	阪急バス(株)	東能勢線26, 126系統	一部運休	
	阪急バス(株)	西能勢線	一部運休	
	阪急バス(株)	西鈴神戸線 151系統	一部運休	
	阪急バス(株)	西鈴神戸線 150・158系統	一部運休	
	阪急バス(株)	表六甲線	運休	
	神姫バス(株)	押部谷(栄)～神戸駅南口	運休	
	神姫バス(株)	大二谷～北播磨医療センター	一部運休	
	京都バス(株)	出町柳駅前～広河原 32系統	一部運休	
	京都バス(株)	国際会館駅前～鞍馬温泉 52系統	一部運休	
	近江鉄道(株)	長命寺線	一部運休	
	全但バス(株)	波見線	運休	
	丹後海陸交通(株)	経ヶ岬線	一部運休	
	京阪京都交通(株)	別院コース	一部運休	
	四国交通(株)	山城線	一部運休	

港 湾 局
平成30年7月16日

第5回 国土交通省 非常災害対策本部会議

1. 港湾局所有船舶による支援状況

- 中国地方整備局、近畿地方整備局、四国地方整備局、九州地方整備局所属の港湾業務艇及び海洋環境整備船により物資支援、給水支援を実施
- 中部地方整備局所属の大型浚渫兼油回収船「清龍丸」により物資支援、入浴支援、洗濯支援を実施

日付	支援先	船名	支援内容(速報値)
8日	呉市 (川尻港、安浦漁港)	おおつ (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水15ℓ×211個、食料50食×32箱、土嚢袋200袋×5束 等
9日	呉市 (川尻港、安浦漁港)	おおつ (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 食料50食×20箱
	呉市 (長浜地区)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 ハヤシライスとカレー20食×30箱
	呉市 (下蒲刈島、上蒲刈島、豊島)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 おかゆ20パック×10箱、カレー200食×11箱、わかめご飯50食×6箱 等
	竹原市 (竹原港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×420本、飲料水500ml×144本、非常食セット7日分×13箱 等
	尾道市 (尾道糸崎港)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×3,504本
10日	呉市 (長浜地区)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×204本、食料25箱
	呉市 (川尻港、安浦漁港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×360本、食料46箱
	竹原市 (竹原港)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×720本、飲料水2ℓ×66本、食料2,659食、非常用給水袋900枚
	尾道市 (尾道糸崎港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×712本、飲料水2ℓ×66本
11日	呉市 (長浜地区、川尻港、安浦漁港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【呉市 救援物資の輸送】 飲料水2ℓ×180本、食料5箱、クッキー23箱、割り箸100組、子供用おむつ78枚 等
	呉市 (広多賀谷地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水9,000ℓ
	呉市 (広多賀谷地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水4,500ℓ
	江田島市 (中田港)	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×600本、カップラーメン24食×5箱、タオル・ウエットティッシュ多数 等
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×328本、食料231食、非常用給水袋300枚
	江田島市 (中田港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水1.5ℓ×328本、飲料水2ℓ×6本、食料216食、非常用給水袋300枚
	上島町 (弓削島、岩城島)	くるしま (港湾業務艇)	【四国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×1,524本
上島町 (岩城島)	さんせと (港湾業務艇)	【四国地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×675本	
12日	呉市 (阿賀マリノボリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【大阪府市長会 救援物資の輸送】 食料25,836食、おむつ10,365枚、生理用品377,573個、マスク70,240枚 等 【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 ヘアブラシ2,180本、タオル1,617本、バスタオル2,600本、シャンプー・ボディソープ50本 等 入浴支援 19名(男:9名、女:10名)
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】 給水3,300ℓ
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 ウエットティッシュ600本、ブルーシート88枚、土嚢袋8,200枚、スコップ58本 等
	竹原市 (竹原港)	はやたま→しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 野菜カレー30袋×18箱、白飯36個×15箱、飲料水500ml×1,680本 等

日付	支援先	船名	支援内容(速報値)
13日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 295名(男:118名、女:177名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水4,200ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水4,100ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】 給水3,300ℓ
	呉市 (川尻港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×3,168本
	江田島市 (中田港)	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×1,912本、飲料水2ℓ×40本、スポーツドリンク1.5ℓ×8本、2ℓ×48本等
	尾道市 (重井港)	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 土嚢袋22,000枚、ブルーシート260枚
14日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 353名(男:140名、女:213名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水3,200ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水3,800ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×24本×100箱
	江田島市 (中田港)	りゅうせい (港湾業務艇)	【中国地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×24本×100箱
	三原市 (瀬戸田港(佐木島))	鎮西 (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×6本×80箱
15日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援 317名(男:127名、女:190名)
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	おんど2000 (海洋環境整備船)	【中国地整 給水支援】 給水4,700ℓ
	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	がんりゅう (海洋環境整備船)	【九州地整 給水支援】 給水3,500ℓ
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】 給水2,500ℓ
	呉市 (上蒲刈島)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×90本、飲料水500ml×1,992本
	呉市 (上蒲刈島)	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 おかゆ1,008食
	尾道市 (瀬戸田港(生口島))	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】 飲料水2ℓ×720本
	江田島市 (中田港)	たちかぜ (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】 飲料水500ml×2,500本
16日	呉市 (阿賀マリノポリス地区)	清龍丸 (大型浚渫兼油回収船)	【中部地整 入浴支援・洗濯支援】 入浴支援
	呉市 (蒲刈港(下蒲刈島))	おおつ (港湾業務艇)	【中国地整 給水支援】
	尾道市 (瀬戸田港(生口島))	しまなみ (港湾業務艇)	【近畿地整 支援物資の輸送】
	江田島市 (中田港)	なじま (港湾業務艇)	【九州地整 支援物資の輸送】

※ 7月8日～15日までの輸送量(港湾局所有船舶分)

【給水】	3箇所	11回	46,100ℓ
【物資】	15箇所	37回	
【入浴】	1箇所	4日間	984人
【洗濯】	1箇所	4日間	

2. 関係機関と協力した支援物資の輸送

(近畿地方整備局)

- 大阪府市長会と連携し、同会からの救援物資を堺泉北港基幹的広域防災拠点に集約し、同防災拠点の備蓄物資とともに、大型浚渫兼油回収船「清龍丸」により輸送を実施（9日：名古屋港出港→10日：堺泉北港経由→11日：呉港到着）
- (一社)日本埋立浚渫協会の協力のもと、堺泉北港基幹的広域防災拠点の備蓄支援物資、大阪府市長会からの救援物資等を、被災地へ陸上及びフェリーにより輸送

輸送元		輸送先	支援内容(速報値)
9日	堺泉北港	→ 10日 広島市 江田島市	【堺泉北港基幹的広域防災拠点 支援物資の輸送】 発電機付夜間照明装置3台、飲料水2,353ℓ、ウォータータンク1式、ブルーシート140枚
13日	堺泉北港	→ 14日 呉市	【大阪府市長会 救援物資の輸送】 飲料水500ml×1,920本、使い捨てマスク48,000枚

(関東地方整備局)

- 海上自衛隊の輸送艦による輸送協力のもと、横須賀港から被災地へ向けて備蓄飲料水(500ml 9,600本)を輸送(13日：呉市到着→江田島市)

(四国地方整備局)

- (一社)日本埋立浚渫協会の協力のもと、愛媛県上島町(弓削港等3箇所)で生活用水の供給支援(7月12日～15日までの給水量 13,700ℓ)

3. 円滑な被災者支援への取り組み

- ▶ 海上保安庁の巡視船による支援物資の輸送において、利用可能バースの情報提供を行うとともに、SOLAS 制限区域への給水車の入域に関して港湾管理者へ助言を行い、円滑な給水作業を確保。
- ▶ 陸上自衛隊の災害支援部隊の輸送(苫小牧港→三田尻中関港)において、利用する岸壁を港湾管理者(苫小牧港管理組合、山口県)と調整を実施
(13日 21:00 苫小牧出港、15日 9:35 三田尻中関港入港)
- ▶ (一社)日本港運協会に、支援物資や人員輸送等の岸壁利用に係る調整協力を要請
- ▶ 呉港での清龍丸(港湾局)、青雲丸(海事局)による入浴・洗濯支援において、利用する岸壁を港湾管理者(呉市)と調整を実施
(入浴・洗濯支援：清龍丸 12日 12:00～、青雲丸 14日 13:00～)
- ▶ 防衛省「はくおう」の寄港先となる尾道糸崎港 糸崎地区(三原市)で、利用する岸壁を港湾管理者(広島県)及び海上保安庁と調整を実施
(14日 17:30 尾道糸崎接岸、15日 15:00 入浴支援を開始)
- ▶ 呉・広島港間の輸送力の増強については、海事局と連携して、港湾業務艇の活用に向けて準備中。また、海事局で活用する海技丸について、資格変更(中国運輸局)のために利用する広島港の岸壁を港湾管理者と調整中。
- ▶ 引き続き、関係機関との迅速な情報共有及び連携を図り、円滑な被災地支援に取り組む。

4. 港湾関係(海岸保全施設を含む)の被害等の状況

① 被害状況

イ) 係留施設、上屋等

(広島県)

安芸津港：護岸一部損壊

(愛媛県)

玉津港海岸：土砂崩落により胸壁倒壊

田ノ浦港海岸：土砂崩落により護岸崩落

(長崎県)

厳原港：施工中の物揚場上部破損、乗船用浮棧橋の渡版のずれ

郷ノ浦港：乗船用連絡通路の屋根材剥離

福江港：乗船用連絡通路の屋根材剥離、ターミナル前の歩道の屋根材剥離

時津港：乗船用浮棧橋の屋根材剥離

島原港：乗船用浮棧橋のずれ

早岐港：乗船用浮棧橋一部破損

峰港：護岸被覆ブロック飛散・破損

大村港：物揚場の天端コンクリートの破損、エプロンの破損（立入禁止措置済）

田結港海岸：突堤一部破損、転落防止柵破損

富江港海岸：護岸本体倒壊

(熊本県)

田浦港：乗船用浮棧橋一部破損

水俣港：上屋雨樋破損

《現時点で、施設を起因とする定期航路の運休無し》

ロ) 臨港交通施設

(広島県)

広島港：大雨により臨港道路出島海田線海田大橋通行止め（解除済）

(福岡県)

北九州港：法面崩壊により門司港レトロ観光トロッコ列車通行止め（当面の間運休）

(佐賀県)

伊万里港：法面崩壊により臨港道路(マリーナ付近)通行止め（継続中）

唐津港：法面崩壊により臨港道路大島道路片側通行規制（解除済）

② 港内埋塞状況等

(三重県)

四日市港：港内に漂流物が流入（回収済）

(兵庫県)

神戸港：港内に漂流物が流入（船舶運航への影響なし）

神戸港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収作業準備中）

東播磨港：港内に漂流物が流入（回収中、応急対策により船舶運航への支障解消済）

岩屋港：港内に漂流物が流入（船舶運航への影響なし）

（鳥取県）

鳥取港：港内に漂流物が流入（回収済）

（岡山県）

水島港：港内に漂流物が流入（回収中）

岡山港：港内に漂流物が流入（解消済）

（広島県）

呉港：港内に漂流物が流入（回収中）



（鳥取港の回収状況）

（愛媛県）

今治港：港内に漂流物が流入（回収中、船舶運航への影響なし）

御荘港：港内に漂流物が流入（回収中）

（高知県）

高知港：港内に漂流物が流入（回収中）

（福岡県）

北九州港：小型船だまりに漂流物が流入（回収済）

（長崎県）

池島港：港内に漂流物が流入（回収済）

（佐賀県）

唐津港海岸：海浜に漂流物が漂着（回収中）

《港内埋塞による船舶運航への影響》

北九州港・四日市港・神戸港・東播磨港・岩屋港・鳥取港・岡山港・呉港・今治港・御荘港・高知港

：影響なし

水島港：小型船運航への影響あり（回収中）

池島港：干満により船舶運航への影響あり（7/11～通常運航）

③ 海洋環境整備船による漂流物回収状況

（単位：ゴミ・葦類・流木等）【m3】

海 域	回収量(ゴミ・葦類・流木等)【m3】			備 考
	7月8日～7月11日	7月12日～7月15日	合計	
瀬戸内海 (広島湾、安芸灘)	75	153	228	
瀬戸内海 (備讃灘、備後灘、燧灘)	150	103	253	
紀伊水道西部	93	225	318	
瀬戸内海 (伊予灘)	191	210	401	
合 計	509	691	1,200	

④ その他

一般社団法人 日本埋立浚渫協会関係支部に対して、災害包括協定に基づく協力（陸上支援用の資機材の運搬、海上ゴミ調査の体制確保）を要請済み。

5. 港湾、航路の状況

現時点で被災により利用できない港湾施設（岸壁等）はなし。

現時点で漂流物により利用できない港湾施設（航路等）はなし。

- ・水島港（岡山県・国際拠点港湾）、東播磨港（兵庫県・重要港湾）、御荘港（愛媛県・地方港湾）については、回収作業中
- ・しまなみ海道周辺海域では、漂流物の回収を実施しているが、離島航路4航路においては、漂流物の視認困難な夜間で一部運休が発生

6. 国土交通大臣による港湾施設の管理

呉港港湾管理者である呉市からの要請により、港湾法 55 条の 3 の 3 に基づく国土交通大臣による呉港の港湾施設の一部管理を実施する。

- 管理内容：呉港の一部岸壁の利用調整及び流木等の漂流物の回収
- 期 間：平成 30 年 7 月 16 日（本日）～8 月 15 日（予定）

H30.7.12~15 浚渫兼油回収船による入浴・洗濯支援

平成30年7月16日時点

- ◆ 中部地方整備局所属の「清龍丸」が支援物資を搭載し、7月9日の18時に名古屋港を出港、11日の19時に広島県呉港阿賀マリノポリス地区に到着
- ◆ 12日より被災地の皆さんへの入浴・洗濯支援を開始し、7月16日(月)まで実施予定
- ◆ 累積の入浴者数(～7月15日(日)):984人

大臣激励



利用者の声

- ・久しぶりの入浴でとても気持ちよかったです！洗濯ができないので、タオルが使用とても助かりました。いたれりつくせりで本当にありがとうございました！！
- ・7日振りにお風呂を使って髪を洗って嬉しかった。
- ・とても助かりました。ありがとうございます。
- ・洗濯支援が全てそろっていたので家みたいに使わせて頂きました。
- ・贅沢言えば、今日着てきた服も洗濯して帰りました。また、来ます。
- ・清潔で安心して入浴できる環境が大型船の中にあり、本当にゆっくり体を洗えました。
- ・さっぱり気持ちよかったです。大満足です。感謝しています。
- ・とても癒やされました。ありがとうございます。
- ・忙しい中ありがとうございます。イヤな生活もここに来て少しずつ頑張ろうと思いましたが、本当にありがとうございます。中を見学したい。親切に笑顔で接して頂き、ありがとうございました。

入浴者の様子



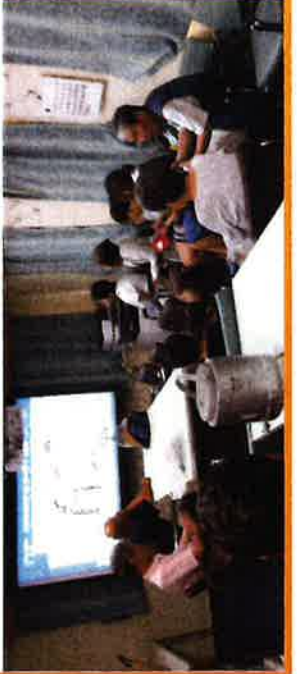
浴槽



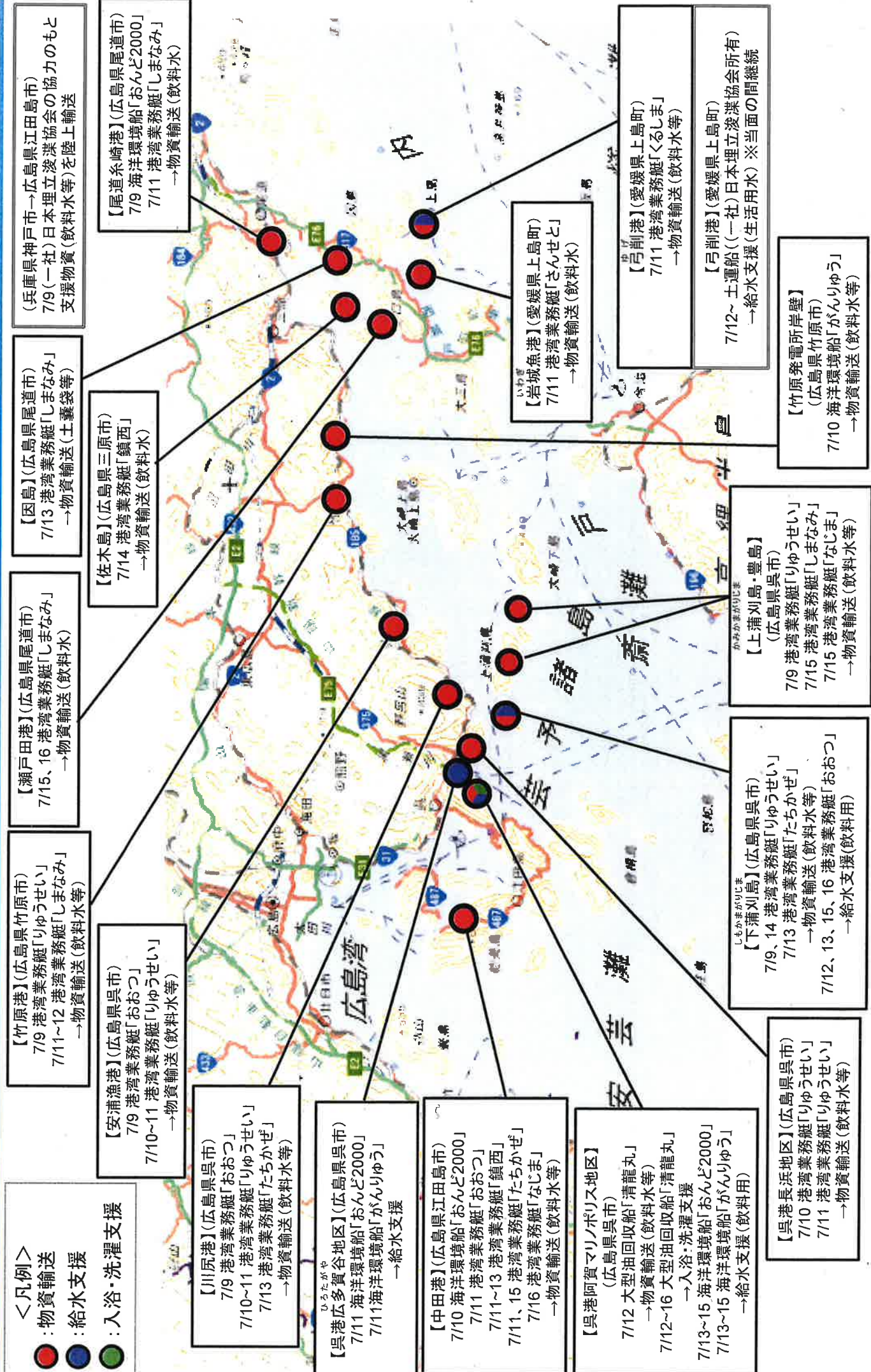
脱衣所



入浴者がくつろぐ様子

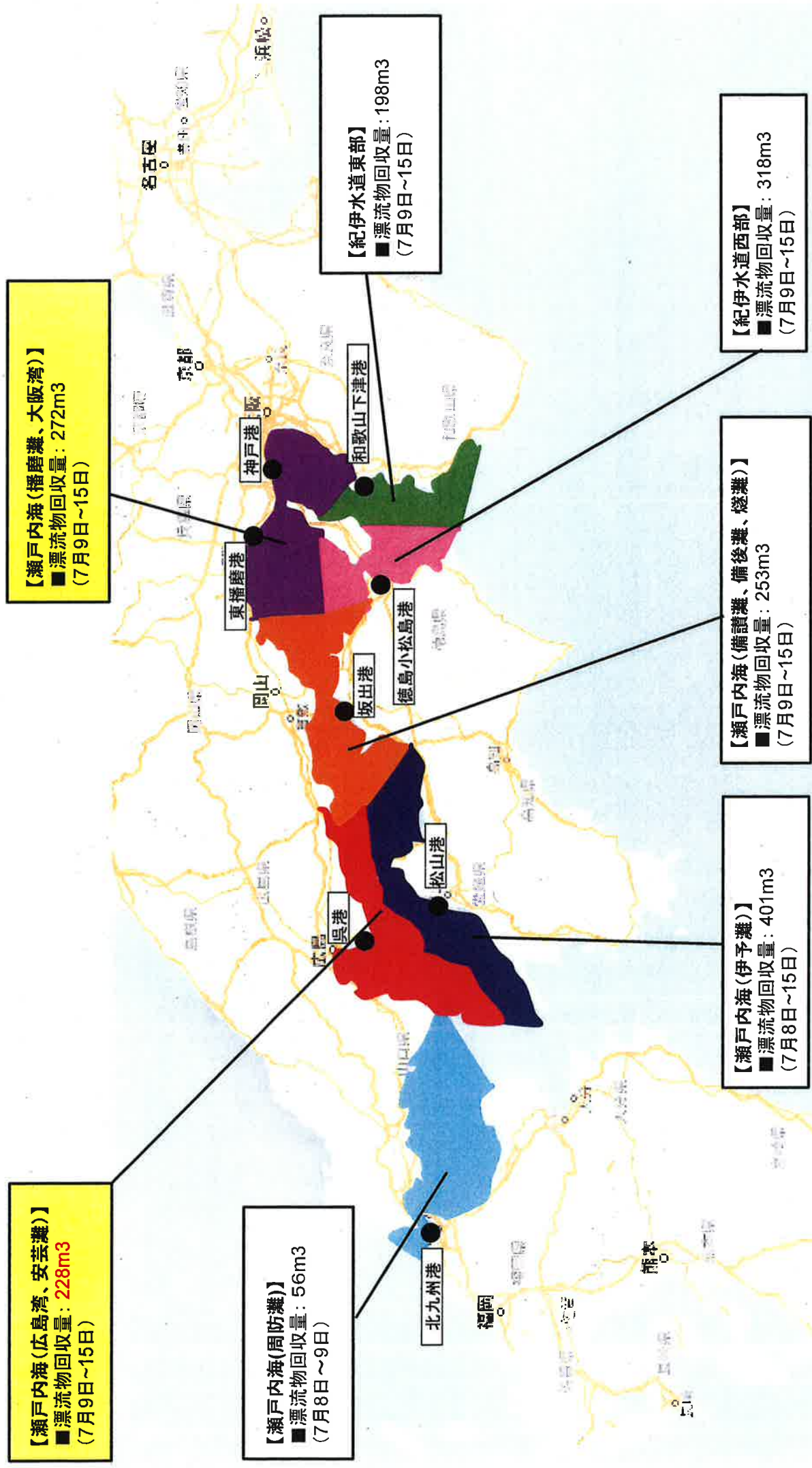


港湾における支援状況一覧(7月9日～16日14:00時点)



流木等漂流物への対応 7/8~7/15の回収量の累積

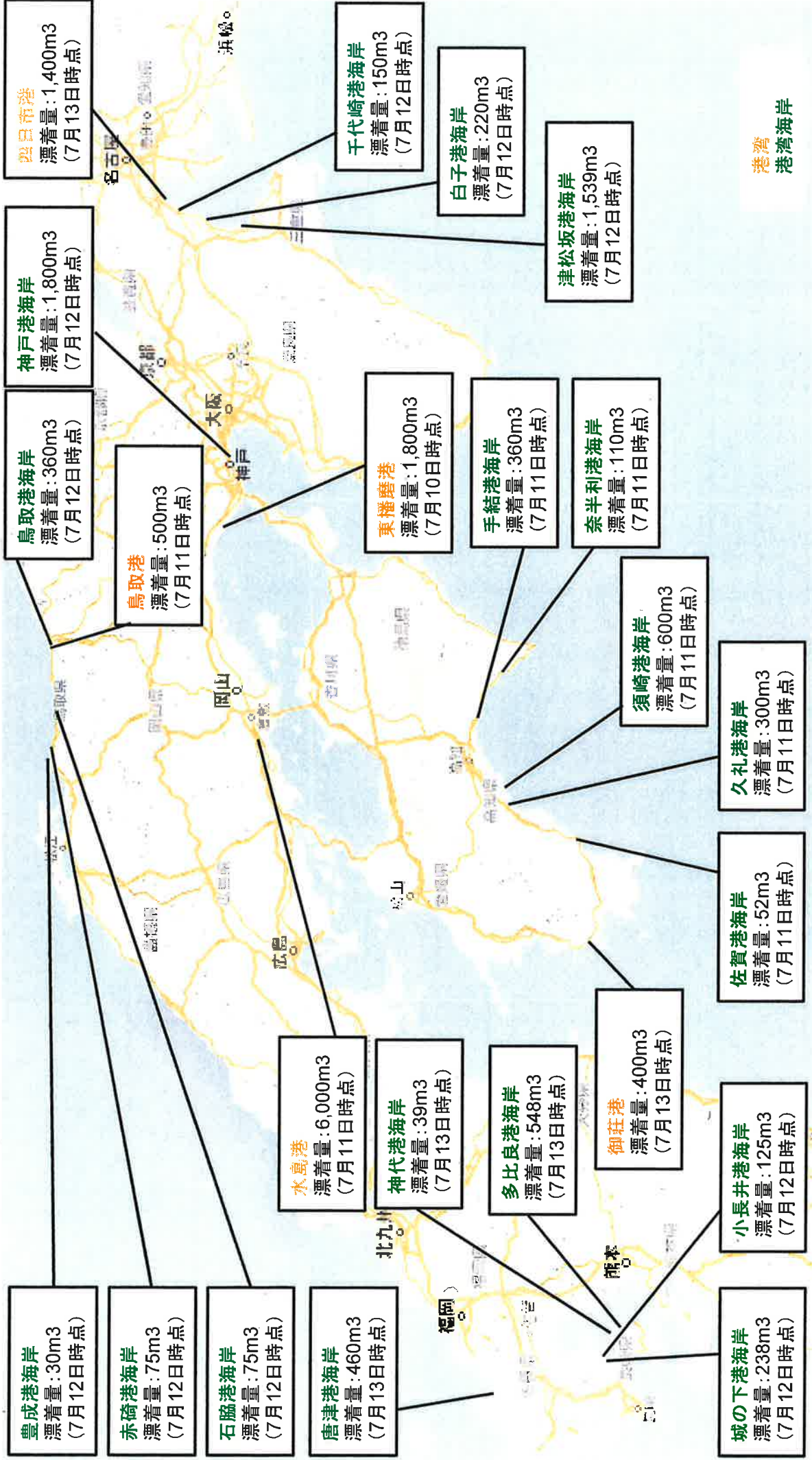
7月15日23時00分 時点



※ 塗りつぶし箇所は各着色船の担務海域

豪雨による港湾・港湾海岸における漂着物の発生状況

平成30年7月5日からの豪雨による港湾及び港湾局所管海岸への流木等の漂着については合計17,181m³を確認している。



港湾
港湾海岸

平成30年7月豪雨に対する観光庁の対応について

平成30年7月16日16:00時点

1. 被害状況の把握

各地方運輸局及び旅館・ホテル関係4団体等に被害状況を確認。引き続き各団体において現地の状況を確認しているところであるが、7月16日16:00までに報告のあった被害状況は以下のとおり。

- 北海道東川町の旅館1軒、大阪府大阪市のホテル2軒、兵庫県神戸市のホテル1軒、京都府京都市のホテル1軒、岡山県倉敷市のホテル1軒、岡山県美作市の旅館1軒、広島県広島市のホテル1軒、山口県周南市の旅館1軒、愛媛県大洲市の旅館・ホテル5軒、愛媛県西予市の旅館1軒、福岡県朝倉市の旅館1軒、長崎県五島市のホテル1軒の計17軒にて被害あり。
- 上記各施設の営業状況については、岡山県美作市の旅館1軒、愛媛県大洲市の旅館・ホテル5軒及び愛媛県西予市の旅館1軒は当面営業休止、その他は通常営業又は近日中に営業再開予定。また、直接の被害は無いが、温泉の泉源の浸水等により、山口県周南市の旅館2軒及び徳島県三好市の旅館1軒が営業休止中。

※ 旅館・ホテル関係4団体

- (一社) 日本旅館協会
- (一社) 日本ホテル協会
- (一社) 全日本シティホテル連盟
- 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

2. 被災者への支援

- 旅館・ホテル関係4団体に対し、被災者の避難場所として宿泊施設を提供するよう依頼(7月8日夜)。厚生労働省からも全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会に対し、自治体から要請があった場合の協力を依頼(7月9日)。
- 被害の大きな地域については、上記4団体の地方支部に対しても、直接協力を依頼。
- 岡山県から旅館・ホテル関係団体に対し、倉敷市真備町の住民の避難所として受け入れ可能な旅館・ホテルの調査を実施。並行して、岡山県から被災者に対し、旅館・ホテルの利用についての募集を開始。7月16日16:00時点の受入可能人数は1,009名(これまで71名入所済)。
- 引き続き、必要な働きかけ等を行っていく。

3. 災害ボランティアへの対応

- 7月9日、「災害時のボランティアツアー実施に係る通知の適用となる地域について」に平成30年7月豪雨による被災地域を追加した旨を、関係運輸局・旅行業協会・ボランティア団体に周知。

平成30年7月豪雨に係る主な対応状況図(7月16日1400現在)

<庁内体制>

7日1020 本庁対策本部設置(第五、六、八管区対策本部設置)
 ※海上保安庁災害対策本部会議(6回実施)

<対応勢力>

- ・巡視船艇 32隻【延べ276隻】
- ・航空機 8機(固定翼3機、回転翼5機)【延べ61機】

<リエゾン派遣状況>

広島県2名 愛媛県2名 岡山県2名 宇和島市1名
 計7名【延べ131名】

<安全情報等>

- ・漂流小型船舶 43隻撤去
- ・航行警報等 114件(継続中38件)
- ・海の安全情報 75件(継続中22件)

<救助・人員輸送>

- ・被災者 54名
 - ・関係機関等 189名
 - ・吊上げ救助 1名
- 計244名

※速報値

<被災者支援>

- ・患者搬送 27名 (救助輸送人員の内数)
- ・医師等搬送 40名 (救助輸送人員の内数)
- ・給水支援 672トン (給水車352回、住民1879名)
- ・物資輸送 21回

<行方不明者捜索>

- ・対応件数 34件 (対応継続中4件)
- ・収容ご遺体 10体 (身元判明8体)

(広島保安部)

- 瀬野川行方不明者捜索(2名)
- 矢野川行方不明者捜索(1名)

(柳井保安署)

- ガスボンベ流出対応(回収47本)

(今治保安部)

- 岩城島給水支援
- 16日1430~1530
- 巡視艇せとぎり 給水(2トン)予定

(松山保安部)

- 肱川漂流者捜索(1名)
- 松山漂流船対応

(尾道保安部)

- 三原市給水支援
- 16日0915~1900
- 巡視船さつま 給水中(85トン/予定120トン)
- ポリタンク配布中(420個/予定490個)
- 17日 巡視船 給水予定

(新居浜保安署)

- ・巡視船物資搭載中(水等)

(水島保安部)

- ガスボンベ流出対応(回収34本)
- 高梁川河口捜索
- ※河口から沖合いを広域捜索中

海上保安庁及び港湾局による被災者支援状況

※7月16日1400現在

海保庁

【広島県呉市川原石】
★給水支援(給水車2回/住民41名)7/12



港湾局

【広島県呉市阿賀マリノ地区】
★給水支援(6回)7/13~



港湾局

【広島県呉市阿賀マリノ地区】
入浴・洗濯支援7/12~



海保庁

【広島県三原市】
★給水支援(給水342回、住民1838名)
7/10~16
■物資輸送(3回)7/13,15,16



支援状況

- **患者搬送** (海保庁) 27名
 - ・宇和島市 2件 5名
 - ・呉市 2件 21名
 - ・下松市 1件 1名
- ◆ **医療支援** (海保庁) 医療関係者 40名
 - ・広島市坂町 21名
 - ・呉市 19名
- ★ **給水支援** (海保庁・港湾局) 4ヶ所 352回 (合計672トン)
- ☆ **〔港湾局〕** 3ヶ所11回 (合計46トン)
- **物資輸送** (海保庁・港湾局)
 - 〔海保庁〕 6ヶ所21回 (食料、毛布、ボート、ポリタンク等)
 - 〔港湾局〕 15ヶ所37回 (飲料水、非常食等)

※港湾局の支援には一般社団法人日本理立凌潔協会の協力によるものを含む

